



神奈川県
環境科学センター

平成29年度
神奈川県水質調査年表

平成31年2月

目 次

1	調査地点一覧	1
2	調査地点図	14
	図1 多摩川調査地点図	15
	図2 鶴見川調査地点図	16
	図3 横浜市内河川調査地点図	16
	図4 三浦半島地域河川調査地点図	17
	図5 境川等河川調査地点図	18
	図6 相模川調査地点図	19
	図7 金目川等河川調査地点図	20
	図8 酒匂川等河川調査地点図	21
	図9 相模湖・津久井湖・芦ノ湖及び流入河川調査地点図	22
	図10 丹沢湖及び流入河川調査地点図	23
	図11 宮ヶ瀬湖及び流入河川調査地点図	24
	図12 東京湾及び川崎港内調査地点図	25
	図13 相模湾調査地点図	26
3	測定方法	27
	(1) 水質測定計画の測定方法	28
	(2) 水質測定計画外の測定方法	32
4	調査結果 (Microsoft Excel ファイル)	36
	(1) 水質測定計画に基づく公共用水域水質調査結果	
	ア 河 川	
	① 多摩川	
	② 鶴見川	
	③ 入江川・帷子川・大岡川・宮川・侍従川	
	④ 鷹取川・平作川・松越川・下山川・森戸川 (葉山町)・田越川・滑川・神戸川	
	⑤ 境川・引地川	
	⑥ 相模川	
	⑦ 金目川・葛川・中村川・森戸川 (小田原市)	
	⑧ 酒匂川	
	⑨ 山王川・早川・新崎川・千歳川	

イ 湖 沼

- ⑩ 相模湖
- ⑪ 津久井湖
- ⑫ 芦ノ湖
- ⑬ 丹沢湖
- ⑭ 宮ヶ瀬湖

ウ 海 域

- ⑮ 東京湾
- ⑯ 相模湾

(2) その他測定計画外の公共用水域水質調査結果

ア 河 川

イ 湖 沼

ウ 海 域

5 調査機関一覧

..... 38

1 調査地点一覧

※ 調査担当機関欄については、測定当時の名称で表記しており、
組織改編等により現在と異なる場合があります。

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川 名	調 査 地 点	調 査 担 当 機 関	調 査 開 始 年 度
多 摩 川	多 摩 川	※ 多摩川原橋	国土交通省京浜河川事務所	1959
		多摩川原橋	川崎市上下水道局水道水質課	1968
		上河原堰	川崎市上下水道局水道水質課	1962
		※ 多摩水道橋	国土交通省京浜河川事務所	1971
		※ 二子橋（第三京浜）	国土交通省京浜河川事務所	1961
		※ 田園調布取水堰（上）	国土交通省京浜河川事務所	1961
		※ 六郷橋	国土交通省京浜河川事務所	1959
		※ 大師橋	国土交通省京浜河川事務所	1976
	三 沢 川	※ 一の橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1976
		下村橋下	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1992
	二ヶ領本川	南 橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1979
		※ 堰前橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1980
		親水公園内	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1987
	二ヶ領用水宿河原線	出合い橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1979
		北村橋上	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1987
	二ヶ領用水円筒分水下流	鹿島田橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1983
		今井仲橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1987
	五 反 田 川	追分橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1977
	山 下 川	合流前	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1987
	平 瀬 川	中之橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1979
		※ 平瀬橋（人道橋）	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
		支川合流後	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1987
	登戸雨水幹線	登戸雨水幹線	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
六ヶ村掘雨水幹線	六ヶ村掘雨水幹線	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971	
宮内雨水幹線	宮内雨水幹線	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971	
鶴 見 川	鶴 見 川	※ 千代橋	横浜市環境創造局環境保全部	1971
		※ 亀の子橋	国土交通省京浜河川事務所	1971
		※ 大綱橋	国土交通省京浜河川事務所	1963
		※ 末吉橋	国土交通省京浜河川事務所	1963
		学校橋	横浜市環境創造局環境保全部	1992
		※ 臨港鶴見川橋	国土交通省京浜河川事務所	1963
	台 村 川	三台橋	横浜市環境創造局環境保全部	2004
	し ら と り 川	真 橋	横浜市環境創造局環境保全部	1989
	鴨 居 川	鴨居橋	横浜市環境創造局環境保全部	1989
	奈 良 川	神前橋	横浜市環境創造局環境保全部	1992
	寺 家 川	宮前橋	横浜市環境創造局環境保全部	1992
	砂 田 川	団地入口橋	横浜市環境創造局環境保全部	1992
	真 福 寺 川	※ 水車橋前	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1977
	恩 田 川	※ 都 橋	横浜市環境創造局環境保全部	1976
		恩田川大橋	横浜市環境創造局環境保全部	1994
	大 熊 川	※ 大竹橋	国土交通省京浜河川事務所	1992
	鳥 山 川	※ 又口橋	国土交通省京浜河川事務所	1992
	早 漕 川	※ 峯大橋	国土交通省京浜河川事務所	1971
		茅ヶ崎橋	横浜市環境創造局環境保全部	1992
		吾妻橋	横浜市環境創造局環境保全部	1996

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川 名	調 査 地 点	調 査 担 当 機 関	調 査 開 始 年 度
(鶴見川)	有馬川	五月橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1979
	矢上川	大日橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1979
		日吉橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1987
		※ 矢上川橋	国土交通省京浜河川事務所	1987
		矢上川橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	2006
	洪川	洪川橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1987
	片平川	片平橋下	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1992
	黒須田川	耕地橋	横浜市環境創造局環境保全部	1998
	江川	半助橋上流	横浜市環境創造局環境保全部	1994
	岩川	屋敷橋	横浜市環境創造局環境保全部	1989
	麻生川	※ 耕地橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1992
		山口橋	川崎市環境局環境対策部水質環境課	2003
大場川	竹の下橋	横浜市環境創造局環境保全部	1998	
入江川	入江川	※ 入江橋	横浜市環境創造局環境保全部	1970
		入江川せせらぎ	横浜市環境創造局環境保全部	1998
帷子川	帷子川	※ 水道橋	横浜市環境創造局環境保全部	1970
		大貫橋	横浜市環境創造局環境保全部	1992
		学校橋	横浜市環境創造局環境保全部	1992
	今井川	八幡橋	横浜市環境創造局環境保全部	1992
	中堀川	浜串橋	横浜市環境創造局環境保全部	1988
	二俣川	四季美橋	横浜市環境創造局環境保全部	1988
大岡川	大岡川	※ 清水橋	横浜市環境創造局環境保全部	1970
		曲田下橋	横浜市環境創造局環境保全部	1998
宮川	宮川	※ 瀬戸橋	横浜市環境創造局環境保全部	1972
侍従川	侍従川	※ 平湯橋	横浜市環境創造局環境保全部	1972
鷹取川	鷹取川	神応橋	横須賀市上下水道局水再生課	1971
		※ 追浜橋	横須賀市環境政策部	1971
和田川	和田川	鴨居小学校正門前	横須賀市環境政策部	1976
平作川	平作川	公郷橋	横須賀市上下水道局水再生課	1971
		五郎橋	横須賀市上下水道局水再生課	1971
		湘南橋	横須賀市上下水道局水再生課	1971
		※ 夫婦橋	横須賀市環境政策部	1971
野比川	野比川	野比橋	横須賀市環境政策部	1976
長沢川	長沢川	長沢橋	横須賀市環境政策部	1976
津久井川	津久井川	津久井橋	横須賀市環境政策部	1976
松越川	松越川	※ 竹川合流後	横須賀市環境政策部	1975
		市民病院横	横須賀市上下水道局水再生課	1989
		河口	横須賀市上下水道局水再生課	1989
	竹川	県立海洋科学高校横	横須賀市上下水道局水再生課	1989
		中尾橋	横須賀市環境政策部	1974
前田川	前田川	向坂橋	横須賀市環境政策部	1980
		前田中橋	横須賀市上下水道局水再生課	1992
芦名川	芦名川	芦名橋	横須賀市環境政策部	1986
川間川	川間川	新川間橋	横須賀市環境政策部	1986
		河口150m上流	横須賀市上下水道局水再生課	1990

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川 名	調 査 地 点	調 査 担 当 機 関	調 査 開 始 年 度
関 根 川	関 根 川	粒石橋	横須賀市環境政策部	1986
		日影橋下修景水路	横須賀市上下水道局水再生課	1998
久 留 和 川	久 留 和 川	久留和橋	横須賀市環境政策部	1986
下 山 川	下 山 川	※ 下山橋	県環境農政局環境部	1971
森戸川(葉山町)	森戸川(葉山町)	※ 森戸橋	県環境農政局環境部	1976
田 越 川	田 越 川	桜山吐室付近	逗子市環境都市部	2002
		※ 渚橋	県環境農政局環境部	1972
	久 木 川	東郷橋	逗子市環境都市部	2002
小 坪 川	小 坪 川	落合橋	逗子市環境都市部	2002
滑 川	滑 川	※ 滑川橋	県環境農政局環境部	1971
神 戸 川	神 戸 川	※ 神戸橋	県環境農政局環境部	1971
境 川	境 川	風間小橋	相模原市環境経済局環境共生部	2011
		二国橋	相模原市環境経済局環境共生部	1979
		※ 常矢橋	相模原市環境経済局環境共生部	1974
		鶴金橋	相模原市環境経済局環境共生部	1976
		※ 鶴間橋	大和市環境農政部	1971
		※ 新道大橋	大和市環境農政部	1976
		緑 橋	大和市環境農政部	1971
		※ 高鎌橋	横浜市環境創造局環境保全部	1971
		東西橋	横浜市環境創造局環境保全部	1992
		大清水橋	藤沢市環境部	1992
		※ 大道橋	藤沢市環境部	1975
	※ 境川橋	藤沢市環境部	1975	
	白 旗 川	陣屋橋	藤沢市環境部	1975
	滝 川	滝川橋	藤沢市環境部	1975
	柏 尾 川	※ 吉倉橋	横浜市環境創造局環境保全部	1976
		※ 鷹匠橋	横浜市環境創造局環境保全部	1980
		※ 川名橋	藤沢市環境部	1975
	阿 久 和 川	トヨ橋	横浜市環境創造局環境保全部	1988
	平 戸 永 谷 川	渡戸橋	横浜市環境創造局環境保全部	1991
	舞 岡 川	元舞橋	横浜市環境創造局環境保全部	1988
	い た ち 川	※ いたち川橋	横浜市環境創造局環境保全部	1986
		稲荷橋	横浜市環境創造局環境保全部	1993
	砂 押 川	日通大船営業所脇	鎌倉市環境部	1972
	小 袋 谷 川	大船橋	鎌倉市環境部	1983
	山 崎 川	菱電湘南エレクトロニクス㈱裏	鎌倉市環境部	1972
	梶 原 川	中外製薬脇	鎌倉市環境部	1972
	新 川	梶原橋	鎌倉市環境部	1972
	大 塚 川	村山橋	鎌倉市環境部	1972
	玉縄雨水幹線	ワワセンター脇	鎌倉市環境部	1993
	町 屋 川	グイハイツ裏	鎌倉市環境部	1993
	和 泉 川	銅屋橋	横浜市環境創造局環境保全部	1985
	宇 田 川	宇田川橋	横浜市環境創造局環境保全部	1985
	相 沢 川	童橋	横浜市環境創造局環境保全部	1985

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川 名	調 査 地 点	調 査 担 当 機 関	調 査 開 始 年 度	
引 地 川	引 地 川	上草柳2号橋	大和市環境農政部	1971	
		※ 福田橋	大和市環境農政部	1971	
		熊野橋	藤沢市環境部	1970	
		※ 下土棚大橋	藤沢市環境部	1976	
		※ 石川橋	藤沢市環境部	1974	
		※ 富士見橋	藤沢市環境部	1974	
	不 動 川	不動川橋	藤沢市環境部	1977	
	蓼 川	立川橋	綾瀬市市民環境部	1989	
		厚木基地上	綾瀬市市民環境部	1971	
		玄正橋	綾瀬市市民環境部	2003	
		境 橋	綾瀬市市民環境部	1973	
		境 橋	藤沢市環境部	1970	
	比 留 川	代官橋	綾瀬市市民環境部	2003	
		新道橋	綾瀬市市民環境部	2003	
		落合橋	綾瀬市市民環境部	1971	
小 糸 川	大庭橋	藤沢市環境部	1985		
一 色 川	稲荷山橋	藤沢市環境部	1970		
相 模 川	相 模 川	※ 小倉橋	相模原市環境経済局環境共生部	1971	
		小 沢	愛川町環境経済部	1975	
		六 倉	愛川町環境経済部	1975	
		※ 昭和橋	厚木市環境農政部	1971	
		※ 相模大橋	県環境農政局環境部	1971	
		座架依橋	県内広域水道企業団	1968	
		寒川取水口	県企業庁企業局	1971	
		※ 寒川取水堰(上)	県環境農政局環境部	1971	
		寒川取水口	横浜市水道局浄水部	1964	
		※ 馬入橋	国土交通省京浜河川事務所	1969	
		鳩 川	久保橋	相模原市環境経済局環境共生部	1978
			八幡橋	相模原市環境経済局環境共生部	1972
			三段の滝	相模原市環境経済局環境共生部	1972
	妙奠橋		相模原市環境経済局環境共生部	1972	
	六反橋		座間市環境経済部	1977	
	新鳩川橋		座間市環境経済部	1977	
	見取橋		座間市環境経済部	1977	
	※ 馬船橋		県環境農政局環境部	1976	
	姥 川	作の口	相模原市環境経済局環境共生部	1972	
		天応院	相模原市環境経済局環境共生部	1972	
	八 瀬 川	無量光寺下	相模原市環境経済局環境共生部	1975	
	道 保 川	泉 橋	相模原市環境経済局環境共生部	1968	
	中 津 川	川 北	愛川町環境経済部	1975	
		馬 渡	愛川町環境経済部	1975	
		角 田	愛川町環境経済部	1975	
		坂 本	愛川町環境経済部	1975	

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川 名	調 査 地 点	調 査 担 当 機 関	調 査 開 始 年 度
(相 模 川)	中 津 川	松羅公園北	厚木市環境農政部	1972
		※ 第一鮎津橋	厚木市環境農政部	1971
		第一鮎津橋	県内広域水道企業団	2015
	小 鮎 川	人の森華厳橋	厚木市環境農政部	1972
		久保橋	厚木市環境農政部	1991
		小鮎橋	厚木市環境農政部	1991
		※ 第二鮎津橋	厚木市環境農政部	1972
		第二鮎津橋	県内広域水道企業団	2015
	荻 野 川	横林橋	厚木市環境農政部	1972
		権現堂橋	厚木市環境農政部	1991
		十二天橋	厚木市環境農政部	1991
		小鮎川合流前	厚木市環境農政部	1972
	貫 抜 川	中新田コミュニケーションター	海老名市経済環境部	1988
		貫抜橋	海老名市経済環境部	1979
		貫抜橋	県内広域水道企業団	2015
	玉 川	奨学橋	厚木市環境農政部	1972
		川久保橋	厚木市環境農政部	1991
		八木間橋	厚木市環境農政部	1991
		※ 相川水位観測所	厚木市環境農政部	1971
	細 田 川	玉川合流前	厚木市環境農政部	2009
	善 明 川	長坂青少年広場南	厚木市環境農政部	2009
	山 際 川	相模川合流前	厚木市環境農政部	2009
	真 弓 川	荻野川合流前	厚木市環境農政部	2009
	干 無 川	小鮎川合流前	厚木市環境農政部	2009
	境 田 川	相模川合流前	厚木市環境農政部	2009
	尼寺排水路	恩曾川合流前	厚木市環境農政部	2009
	華厳排水路	小鮎川合流前	厚木市環境農政部	2009
	日 向 川	梅ヶ尾橋上流	伊勢原市経済環境部	1973
		日向川橋	伊勢原市経済環境部	1973
	恩 曾 川	上古沢地内	厚木市環境農政部	1972
		高坪堰	厚木市環境農政部	1991
		地藏橋親水広場	厚木市環境農政部	1991
新八木間橋		厚木市環境農政部	1972	
永 池 川	寒川境	海老名市経済環境部	1979	
	海老名郵便局前	海老名市経済環境部	1979	
	南山下橋	海老名市経済環境部	2009	
	下河内橋	海老名市経済環境部	2009	
	※ 新竹沢橋	県環境農政局環境部	1976	
目 久 尻 川	小池仲橋	座間市環境経済部	1991	
	上栗原橋	座間市環境経済部	1977	
	寒川橋	座間市環境経済部	1977	
	亀島橋	海老名市経済環境部	1979	
	小園橋	海老名市経済環境部	1979	

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川 名	調 査 地 点	調 査 担 当 機 関	調 査 開 始 年 度	
(相 模 川)	目 久 尻 川	小園橋	綾瀬市市民環境部	1971	
		吉野橋	綾瀬市市民環境部	1984	
		用田橋	綾瀬市市民環境部	1971	
		久保田橋	藤沢市環境部	1985	
		宮山橋	寒川町環境経済部	1976	
		※ 河原橋	県環境農政局環境部	1971	
	小園排水路	目久尻川合流前	綾瀬市市民環境部	1971	
	釜 坂 川	国分寺台	海老名市経済環境部	1979	
	小 出 川	大黒橋下流	茅ヶ崎市環境部	1980	
		追出橋	藤沢市環境部	1975	
		寺尾橋	茅ヶ崎市環境部	1973	
		大曲橋	寒川町環境経済部	1977	
		浜園橋	茅ヶ崎市環境部	1973	
		下町屋橋	茅ヶ崎市環境部	1973	
		※ 宮の下橋	茅ヶ崎市環境部	1973	
		宮の下橋	茅ヶ崎市環境部	1974	
	打 戻 川	やなか橋	藤沢市環境部	2005	
	千 ノ 川	上ノ田橋	茅ヶ崎市環境部	1973	
		梅田橋	茅ヶ崎市環境部	1973	
		古相模橋	茅ヶ崎市環境部	1973	
	流 入 下 水	一之宮第2排水路	寒川町環境経済部	1977	
		天神森排水路	平塚市環境部	1971	
		鹿見堂排水路	平塚市環境部	1971	
		馬入排水路	平塚市環境部	1971	
	駒 寄 川	中通橋	茅ヶ崎市環境部	1997	
	金 目 川	金 目 川	落合橋	秦野市環境産業部	1978
			※ 小田急鉄橋	県環境農政局環境部	1971
秦才橋			秦野市環境産業部	1972	
土屋橋歩道橋			平塚市環境部	1968	
吾妻橋側道橋			平塚市環境部	1986	
東雲橋			平塚市環境部	1967	
※ 花水橋			県環境農政局環境部	1971	
下花水橋		平塚市環境部	1967		
葛 葉 川		九沢橋	秦野市環境産業部	1972	
水 無 川		新常盤橋	秦野市環境産業部	1974	
室 川		根下橋	秦野市環境産業部	1972	
座 禅 川		寺分大橋	平塚市環境部	1967	
洪 田 川		川上橋	伊勢原市経済環境部	1972	
		堤 橋	伊勢原市経済環境部	1991	
		十二貫橋	平塚市環境部	1967	
		土安橋	平塚市環境部	1974	
		※ 立堀橋	平塚市環境部	1976	
筒 川		沢尻橋下流	伊勢原市経済環境部	1984	
歌 川		仲田橋下流	伊勢原市経済環境部	1972	
		枝橋	伊勢原市経済環境部	1972	

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川 名	調 査 地 点	調 査 担 当 機 関	調 査 開 始 年 度
(金 目 川)	歌 川	洪田川合流前	平塚市環境部	1967
	笠 張 川	洪田川合流前	平塚市環境部	1967
		下津古久地内	厚木市環境農政部	2009
	矢 羽 根 川	桜台小学校南	伊勢原市経済環境部	1972
		赤羽根橋	伊勢原市経済環境部	1972
	新 川	新土井口橋	平塚市環境部	1967
	鈴 川	猪股橋	伊勢原市経済環境部	1972
		大場田橋	伊勢原市経済環境部	1972
		舟 橋	平塚市環境部	1974
		※ 下之宮橋	平塚市環境部	1976
		平塚橋	平塚市環境部	1967
	栗 原 川	宮ノ根橋	伊勢原市経済環境部	1972
	大 根 川	真田橋上流(真田橋)	秦野市環境産業部	1976
	善 波 川	善波1008番地先	伊勢原市経済環境部	1972
		弁天橋	伊勢原市経済環境部	1972
	板 戸 川	木津根橋	伊勢原市経済環境部	1973
	河 内 川	下河原橋	平塚市環境部	1973
	三 沢 川	本川合流前	平塚市環境部	1973
	戸 張 川	吉際橋	伊勢原市経済環境部	1972
	三 笠 川	座禅川合流前	平塚市環境部	1992
流 入 下 水	金田排水路	平塚市環境部	1972	
	榎田排水路	平塚市環境部	1972	
葛 川	葛 川	※ 吉田橋	県環境農政局環境部	1971
		上北根橋	二宮町都市部	2003
		葛川橋	二宮町都市部	1974
		新原田橋	二宮町都市部	2003
		田端橋	中井町環境経済課	2008
		下浜橋	二宮町都市部	1989
	不 動 川	中沢橋	平塚市環境部	1973
	打 越 川	一色橋	二宮町都市部	2003
下中島橋		二宮町都市部	2005	
梅 沢 川	梅 沢 川	美浜橋	二宮町都市部	1999
中 村 川	中 村 川	坂呂橋	小田原市環境部	1974
		※ 押切橋	県環境農政局環境部	1971
		遠藤橋	中井町環境経済課	2008
森戸川(小田原市)	森戸川(小田原市)	※ 親木橋	小田原市環境部	1971
		※ 万石橋	小田原市環境部	1971
		関口川合流前	小田原市環境部	1973
		富士見橋	小田原市環境部	2001
	関 口 川	本川合流前	小田原市環境部	1974
	酒 匂 堰	天神橋	小田原市環境部	2001
小 八 幡 川	鷹野橋	小田原市環境部	1974	

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川 名	調 査 地 点	調 査 担 当 機 関	調 査 開 始 年 度
酒 匂 川	酒 匂 川	※ 県 境	県環境農政局環境部	1991
		峰発電所下	酒匂川水系保全協議会	1964
		※ 峰下橋	県環境農政局環境部	1976
		峰下橋	県内広域水道企業団	2015
		文命用水放流点	酒匂川水系保全協議会	1966
		※ 十文字橋	県環境農政局環境部	1971
		十文字橋	酒匂川水系保全協議会	1959
		十文字橋	県内広域水道企業団	2015
		※ 報徳橋	小田原市環境部	1971
		飯泉橋上流	県内広域水道企業団	1976
		※ 飯泉取水堰(上)	小田原市環境部	1971
		※ 酒匂橋	小田原市環境部	1980
	内 川	下田橋	南足柄市環境経済部	1990
	河 内 川	谷 峨	酒匂川水系保全協議会	1959
	四十八瀬川	中津川合流前(河内橋)	秦野市環境産業部	1976
	川 音 川	※ 文久橋	県環境農政局環境部	1976
	狩 川	関下橋	南足柄市環境経済部	1976
		大泉河原橋	南足柄市環境経済部	1976
		上河原橋	南足柄市環境経済部	1976
		駒千代橋	酒匂川水系保全協議会	1966
		山道橋	南足柄市環境経済部	1976
		※ 狩川橋	小田原市環境部	1971
		狩川橋	県内広域水道企業団	2007
	山道橋左岸	小田原市環境部	2001	
	貝 沢 川	貝沢橋	南足柄市環境経済部	1976
	要 定 川	境 橋	南足柄市環境経済部	1976
	洞 川	下河原橋	南足柄市環境経済部	1976
道者道橋		酒匂川水系保全協議会	1985	
仙 了 川	下仙了橋	小田原市環境部	1974	
下 菊 川	西湖 ^{ハ`イ`ス} 下	小田原市環境部	1973	
尺 里 川	大庭橋下	酒匂川水系保全協議会	1985	
金 瀬 川	金瀬川末端	小田原市環境部	1999	
金 瀬 川	金瀬川末端	県内広域水道企業団	2015	
山 王 川	山 王 川	久野川・坊所川合流点	小田原市環境部	1974
		※ 山王橋	小田原市環境部	1971
早 川	早 川	※ 函嶺もみじ橋	県環境農政局環境部	1976
		太閤橋	小田原市環境部	2001
		小田原用水取水口付近	小田原市環境部	1987
		※ 早川橋	小田原市環境部	1971
白 糸 川	白 糸 川	白糸橋	小田原市環境部	1974
新 崎 川	新 崎 川	※ 吉浜橋	県環境農政局環境部	1971
千 歳 川	千 歳 川	※ 千歳橋	県環境農政局環境部	1971

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川（湖 沼）名	調 査 地 点	調査担当機関	調 査 開 始 年 度
相 模 湖	桂 川	桂川橋	県内広域水道企業団	2015
	相 模 湖	※ 境川橋	相模原市環境経済局環境共生部	1973
		※ 日連大橋	相模原市環境経済局環境共生部	1973
		※ 湖央西部(勝瀬橋右岸と舂ル相模湖ローヤル館を結んだ線上の、舂ル直下の岸から0.25kmの地点)	相模原市環境経済局環境共生部	1973
		※ 湖央東部(遊覧船さん橋延長0.25kmの地点)	相模原市環境経済局環境共生部	1973
		※ 相模湖大橋	相模原市環境経済局環境共生部	1973
		相模湖大橋	県内広域水道企業団	2015
	沼本調整池	弁天橋	県内広域水道企業団	2015
津久井分水池		県企業庁企業局	1947	
津 久 井 湖	津 久 井 湖	※ 沼本ダム	相模原市環境経済局環境共生部	1973
		※ 名手橋	相模原市環境経済局環境共生部	1973
		三井大橋	県内広域水道企業団	2015
		※ 湖央部(放水塔と串川注水口を結んだ線の串川注水口側から0.29kmの地点)	相模原市環境経済局環境共生部	1973
	※ 道志橋	相模原市環境経済局環境共生部	1973	
	道 志 川	※ 両国橋	相模原市環境経済局環境共生部	1991
※ 弁天橋		相模原市環境経済局環境共生部	1982	
芦 ノ 湖	芦 ノ 湖	※ 湖北中央部(逆川口とトリカブトを結んだ線の逆川口側から0.6kmの地点)	県環境農政局環境部	1973
		※ 湖央部(逆川口とトリカブトを結んだ線の逆川口側から3.4kmの地点)	県環境農政局環境部	1973
		※ 湖西部(逆川口とトリカブトを結んだ線の逆川口側から5.2kmの地点)	県環境農政局環境部	1973
		※ 湖東部(弁天の鼻と沓石を結んだ線の弁天の鼻側から0.6kmの地点)	県環境農政局環境部	1973
丹 沢 湖	丹 沢 湖	※ 湖央部(城山突端と田ノ入弁電所取水口を結んだ線の中央)	県環境農政局環境部	1980
		湖央部	県内広域水道企業団	1978
		※ 大仏大橋	県環境農政局環境部	1980
		※ 湖東部(カヅ沢橋右岸と棚上橋左岸を結んだ線の中央)	県環境農政局環境部	1980
		※ 湖西部(梯子沢橋左岸と方の口沢橋左岸を結んだ線の中央)	県環境農政局環境部	1980
		堰堤側湖心	県内広域水道企業団	1978
		丹沢湖放流口	県内広域水道企業団	2015

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	河 川（湖 沼）名	調 査 地 点	調査担当機関	調 査 開 始 年 度
丹沢湖流入河川	落合発電所放流水	※ 落合発電所	県環境農政局環境部	1980
		※ 玄倉水位観測所	県環境農政局環境部	1980
	玄 倉 川	湖流入前(玄倉川橋上流800m)	県内広域水道企業団	1978
		※ 湖流入前(中川橋上流250m)	県環境農政局環境部	1980
	河 内 川	湖流入前(中川橋上流1km)	県内広域水道企業団	1978
		※ 湖流入前(世附川橋上流300m)	県環境農政局環境部	1980
世 附 川	湖流入前(世附川橋上流1km)	県内広域水道企業団	1978	
	宮ヶ瀬湖	宮ヶ瀬湖放流口	県内広域水道企業団	1999
※ ダムサイト		国土交通省 相模川水系広域ダム管理事務所	2005	
※ ダム中央		国土交通省 相模川水系広域ダム管理事務所	2005	
宮ヶ瀬湖流入河川	早 戸 川	湖流入前(リヴァースット早戸)	県内広域水道企業団	1999
	中 津 川	湖流入前(一ノ瀬キャンプ場)	県内広域水道企業団	1999

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水 域 名	地点番号	調 査 地 点	調 査 担 当 機 関	調 査 開 始 年 度
東 京 湾	1	※ 浮島沖 (N35° 30' 16"E139° 48' 30")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	2	※ 東扇島沖 (N35° 29' 02"E139° 47' 44")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	3	※ 京浜運河千鳥町 (N35° 30' 16"E139° 45' 12")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	4	※ 東扇島防波堤西 (N35° 28' 45"E139° 44' 45")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	5	※ 京浜運河扇町 (N35° 29' 31"E139° 43' 16")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1974
	6	※ 扇島沖 (N35° 27' 39"E139° 44' 53")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	7	※ 鶴見川河口先 (N35° 28' 34"E139° 41' 07")	横浜市環境創造局環境保全部	1971
	8	※ 横浜港内 (N35° 27' 37"E139° 38' 49")	横浜市環境創造局環境保全部	1971
	9	※ 中の瀬北 (N35° 25' 16"E139° 44' 44")	県環境農政局環境部	1971
	10	※ 本牧沖 (N35° 25' 09"E139° 41' 42")	横浜市環境創造局環境保全部	1971
	11	※ 磯子沖 (N35° 23' 40"E139° 38' 52")	横浜市環境創造局環境保全部	1971
	12	※ 中の瀬南 (N35° 21' 02"E139° 43' 18")	県環境農政局環境部	1971
	13	※ 富岡沖 (N35° 22' 12"E139° 40' 24")	横浜市環境創造局環境保全部	1971
	14	※ 第三海堡東 (N35° 17' 08"E139° 45' 28")	県環境農政局環境部	1971
	15	※ 平潟湾内 (N35° 19' 47"E139° 37' 36")	横浜市環境創造局環境保全部	1971
	16	※ 平潟湾沖 (N35° 20' 18"E139° 39' 30")	横浜市環境創造局環境保全部	1971
	17	※ 夏島沖 (N35° 18' 24"E139° 38' 48")	横須賀市環境政策部	1971
	18	※ 大津湾 (N35° 16' 44"E139° 42' 00")	横須賀市環境政策部	1971
	19	※ 浦賀港内 (N35° 14' 16"E139° 43' 28")	横須賀市環境政策部	1971
	20	※ 浦賀沖 (N35° 13' 40"E139° 45' 48")	県環境農政局環境部	1971
	21	※ 久里浜港内 (N35° 13' 25"E139° 43' 08")	横須賀市環境政策部	1971
	22	※ 劔崎沖 (N35° 08' 22"E139° 45' 28")	県環境農政局環境部	1995
川 崎 港 内	23	末広運河先 (N35° 31' 34"E139° 45' 46")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	24	大師運河先 (N35° 30' 32"E139° 46' 29")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	25	夜光運河先 (N35° 30' 53"E139° 45' 00")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	26	桜堀運河先 (N35° 30' 32"E139° 44' 04")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	27	池上運河 (N35° 29' 47"E139° 44' 12")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
	28	南渡田運河先 (N35° 30' 01"E139° 42' 58")	川崎市環境局環境対策部水質環境課	1971
相 模 湾	1	※ 江の島西 (N35° 18' 06"E139° 28' 21")	藤沢市環境部	1980
	2	※ 辻堂沖 (N35° 18' 24"E139° 26' 52")	藤沢市環境部	1980
	3	※ 城ヶ島沖 (N35° 07' 00"E139° 37' 36")	県環境農政局環境部	1980
	4	※ 城ヶ島西 (N35° 08' 02"E139° 35' 48")	県環境農政局環境部	1980
	5	※ 小網代湾 (N35° 10' 12"E139° 35' 48")	県環境農政局環境部	1980
	6	※ 小田和湾 (N35° 12' 57"E139° 36' 23")	横須賀市環境政策部	1980
	7	※ 葉山沖 (N35° 15' 30"E139° 33' 36")	県環境農政局環境部	1980
	8	※ 由比ヶ浜沖 (N35° 17' 12"E139° 32' 36")	県環境農政局環境部	1980
	9	※ 七里ヶ浜沖 (N35° 17' 36"E139° 30' 12")	県環境農政局環境部	1980
	10	※ 茅ヶ崎沖 (N35° 18' 06"E139° 23' 49")	茅ヶ崎市環境部	1980
	11	※ 平塚沖 (N35° 18' 24"E139° 21' 01")	平塚市環境部	1980

※：水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点

水域名	地点番号	調査地点	調査担当機関	調査開始年度
(相模湾)	12	※ 大磯沖 (N35° 17' 36" E139° 17' 13")	県環境農政局環境部	1980
	13	※ 湾央東 (N35° 14' 48" E139° 28' 21")	県環境農政局環境部	1980
	14	※ 湾央 (N35° 14' 48" E139° 22' 25")	県環境農政局環境部	1980
	15	※ 湾央西 (N35° 14' 48" E139° 16' 25")	県環境農政局環境部	1980
	16	※ 国府津沖 (N35° 16' 20" E139° 13' 33")	小田原市環境部	1980
	17	※ 小田原沖 (N35° 14' 48" E139° 11' 13")	小田原市環境部	1980
	18	※ 根府川沖 (N35° 12' 36" E139° 09' 37")	小田原市環境部	1980
	19	※ 真鶴沖 (N35° 09' 43" E139° 09' 37")	県環境農政局環境部	1980
	20	※ 吉浜沖 (N35° 08' 38" E139° 07' 45")	県環境農政局環境部	1980
逗子湾	21	逗子会館前	逗子市環境都市部	2002

2 調査地点図

※ 図中●印の地点は、水質汚濁防止法第16条に基づく水質測定計画の調査地点を示します。

図1 多摩川調査地点図

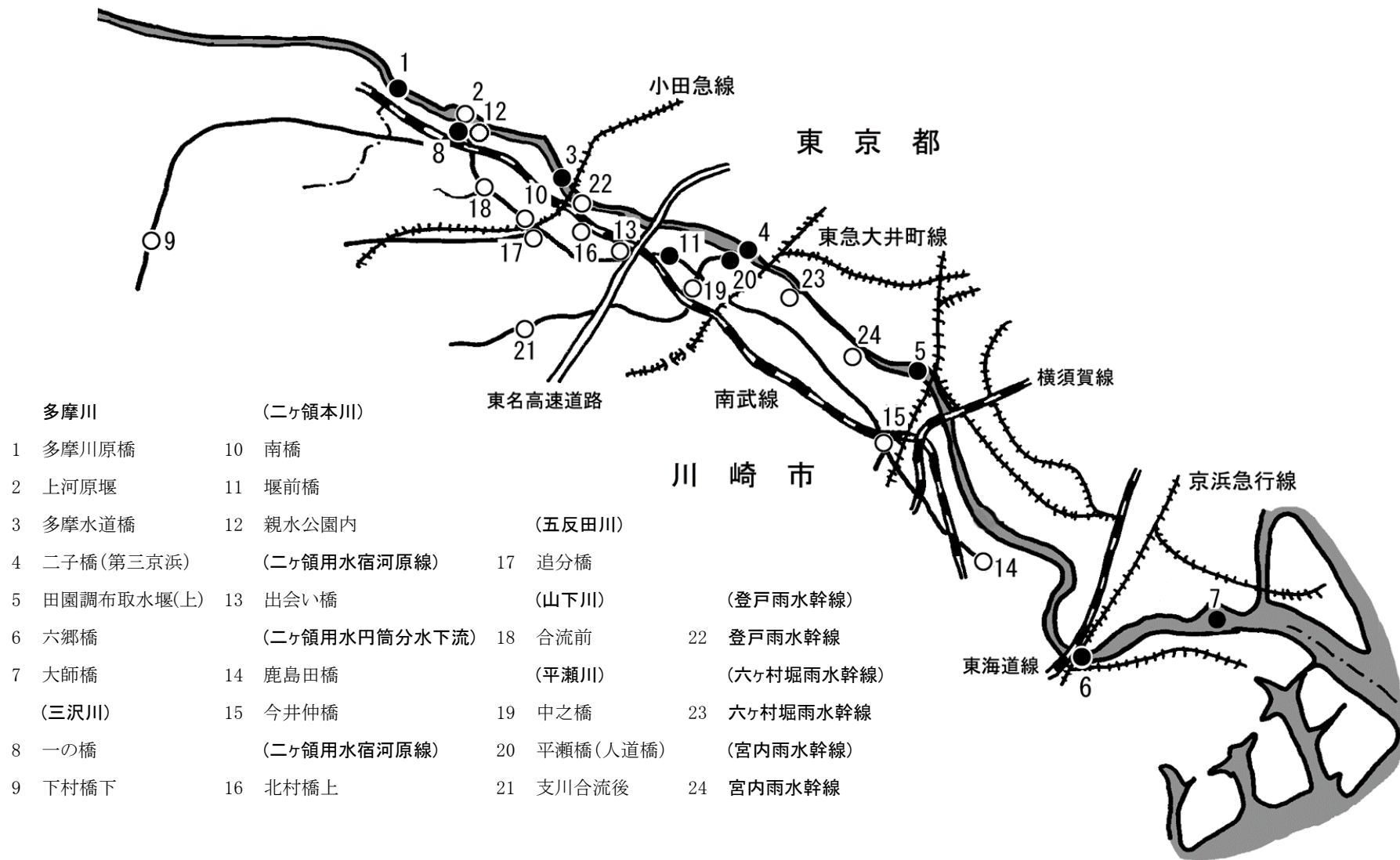


図2 鶴見川調査地点図

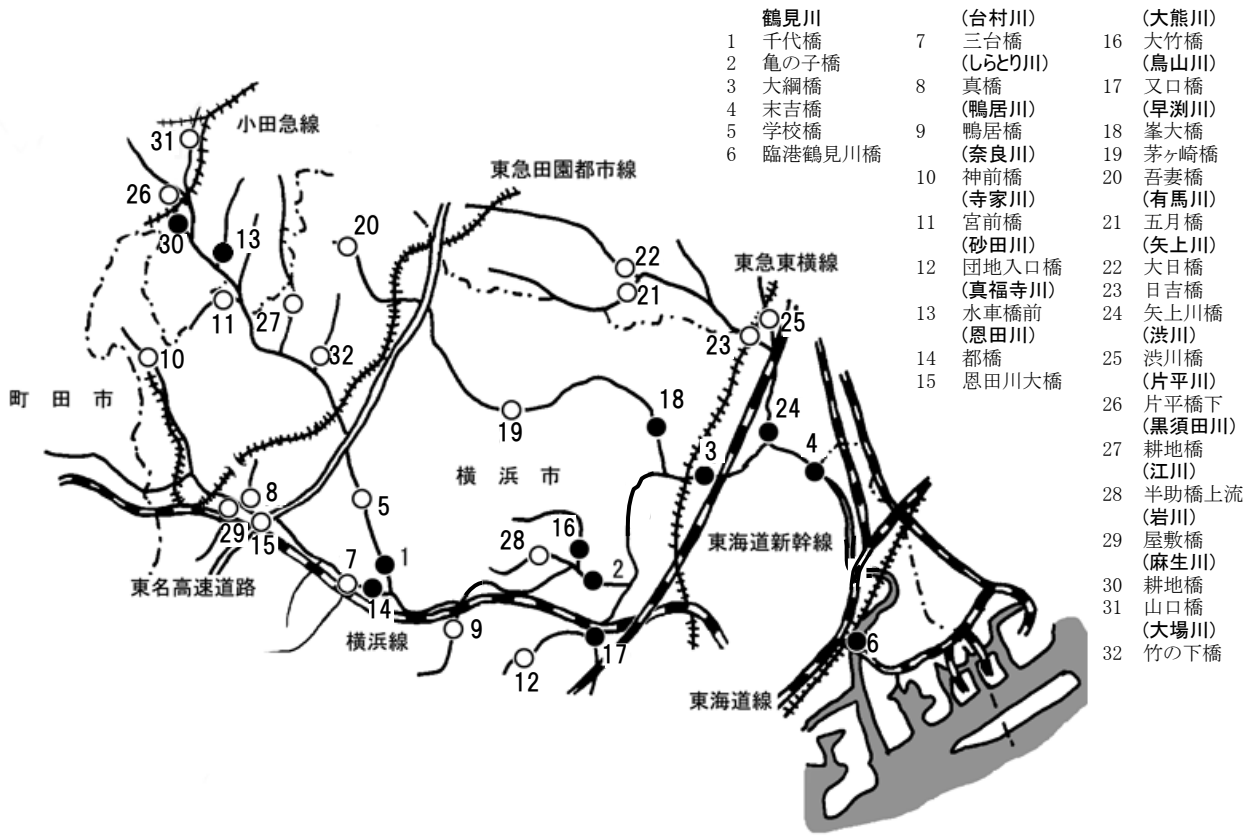


図3 横浜市内河川調査地点図

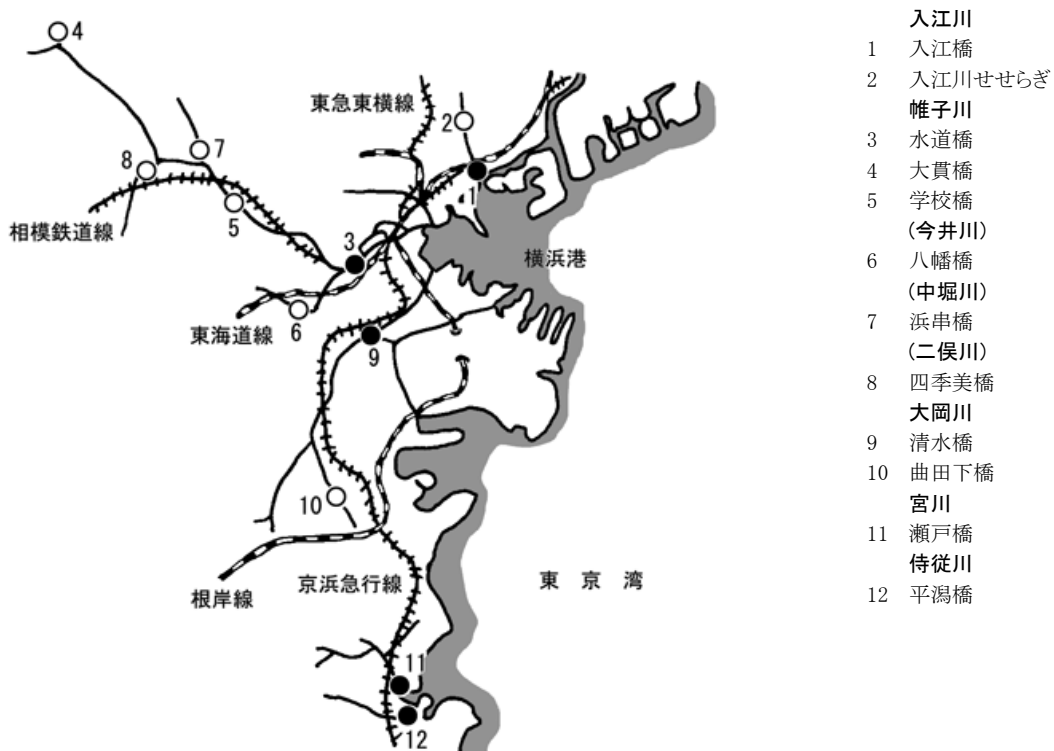
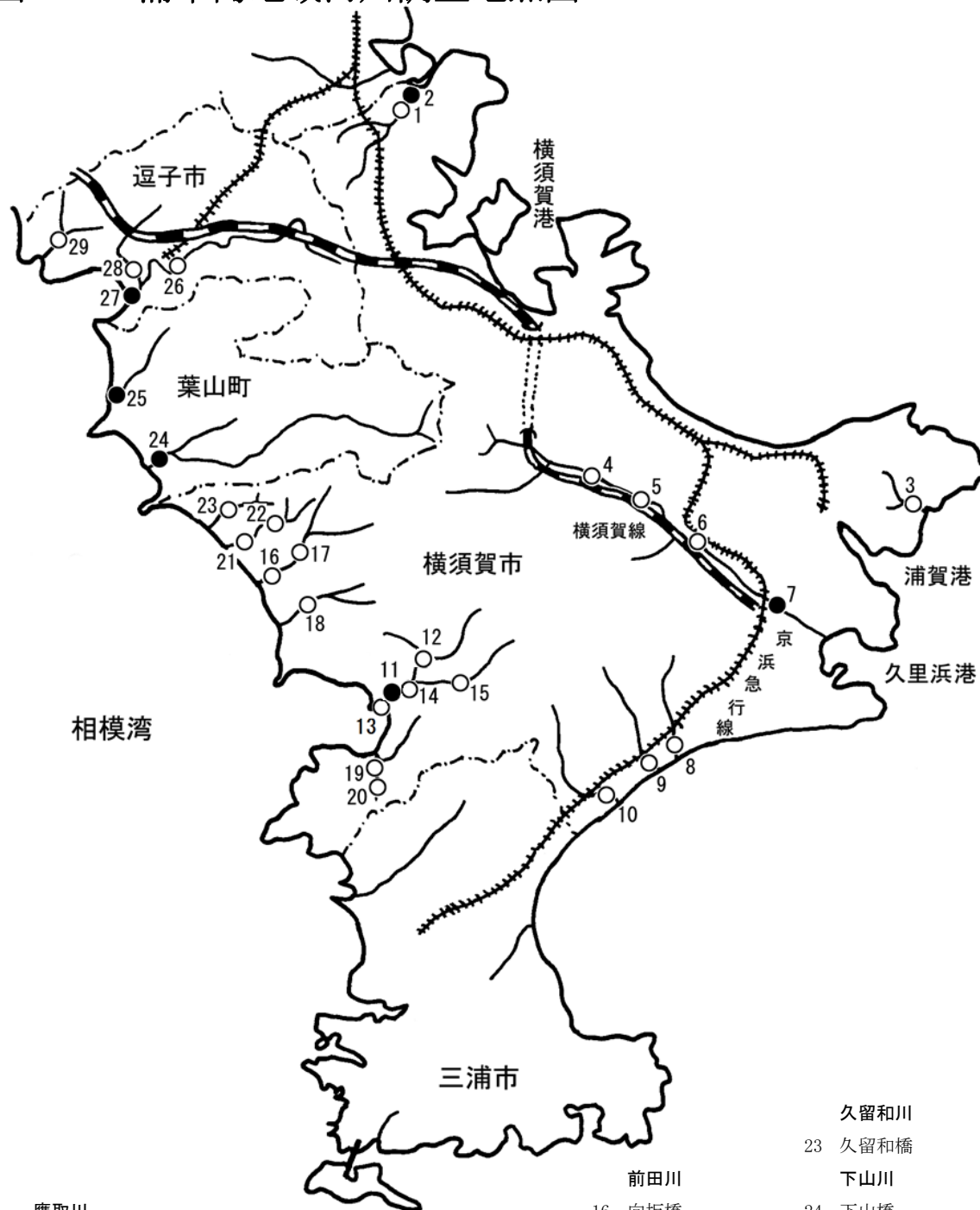


図4 三浦半島地域河川調査地点図



鷹取川

- 1 神応橋
- 2 追浜橋

和田川

- 3 鴨居小学校正門前
- 4 公郷橋
- 5 五郎橋
- 6 湘南橋
- 7 夫婦橋

野比川

- 8 野比橋
- 9 長沢橋
- 10 津久井橋

松越川

- 11 竹川合流後
- 12 市民病院横
- 13 河口
- 14 県立海洋科学高校横
- 15 中尾橋

前田川

- 16 向坂橋
- 17 前田中橋
- 18 芦名橋

川間川

- 19 新川間橋
- 20 河口 150m 上流
- 21 粒石橋
- 22 日影橋下修景水路

関根川

久留和川

- 23 久留和橋
- 24 下山橋

森戸川(葉山町)

- 25 森戸橋
- 26 桜山吐室付近
- 27 渚橋
- 28 東郷橋
- 29 落合橋

田越川

- 26 桜山吐室付近
- 27 渚橋
- 28 東郷橋

小坪川

- 29 落合橋

図5 境川等河川調査地点図

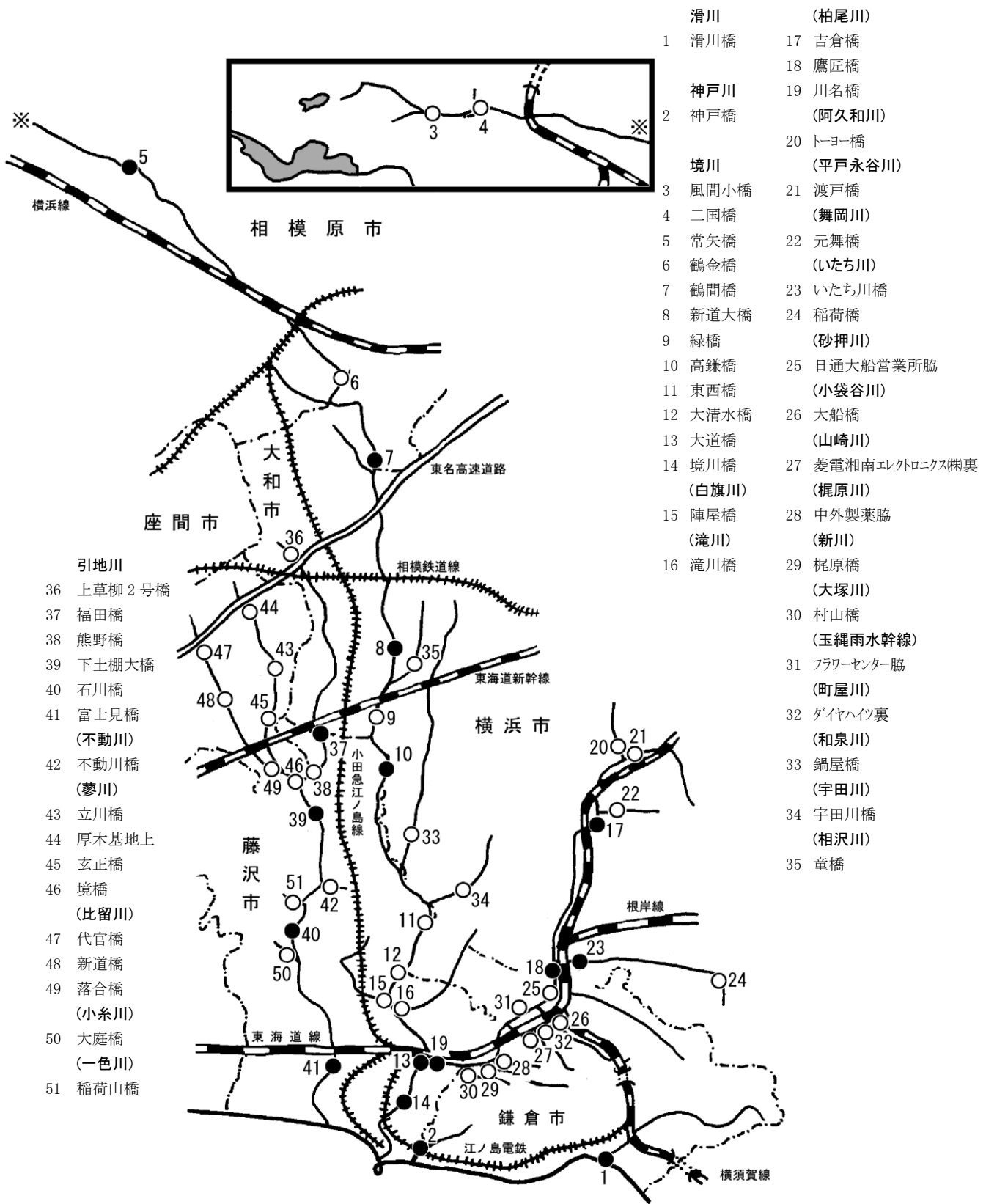


図6 相模川調査地点図



図7 金目川等河川調査地点図

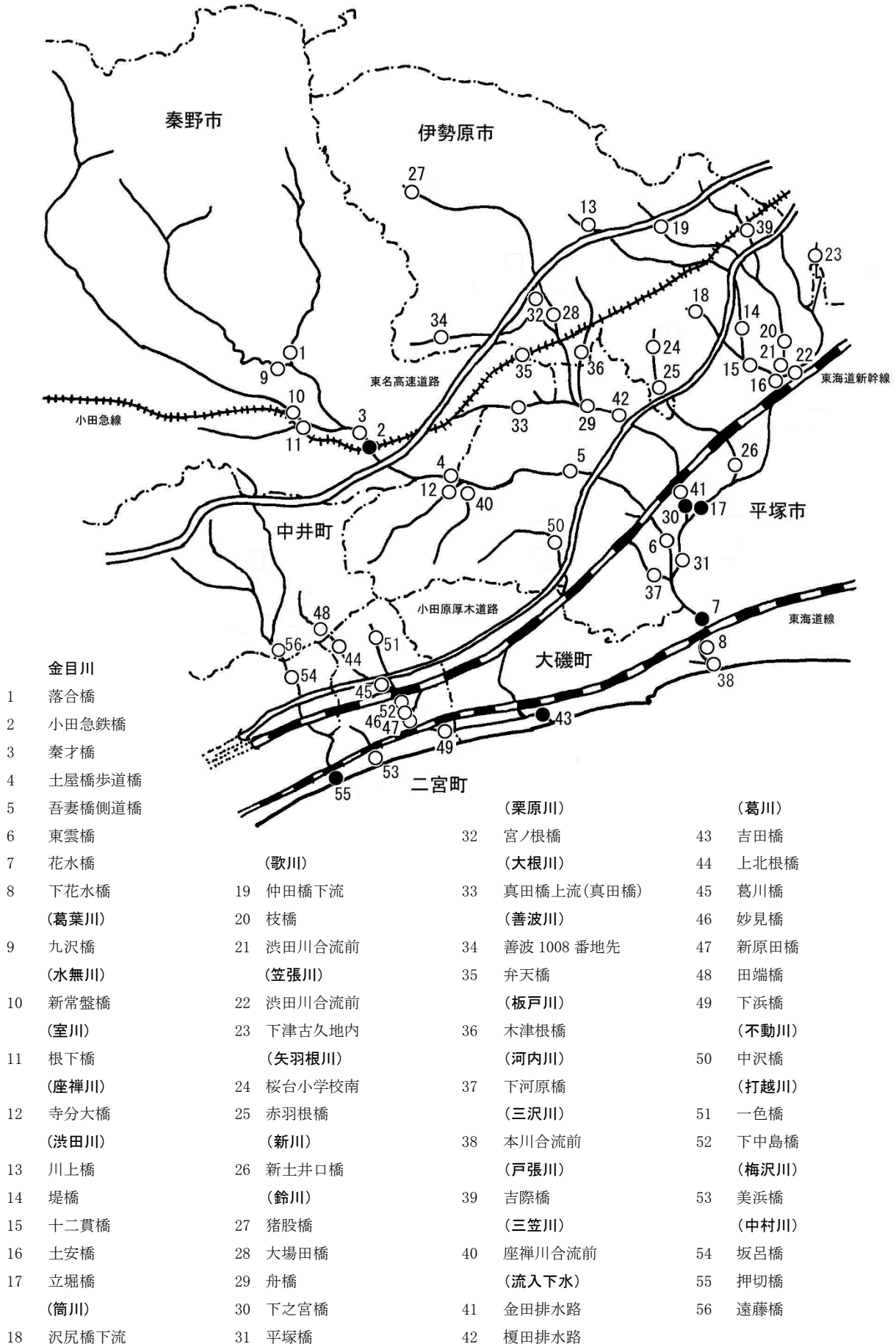


図8 酒匂川等河川調査地点図

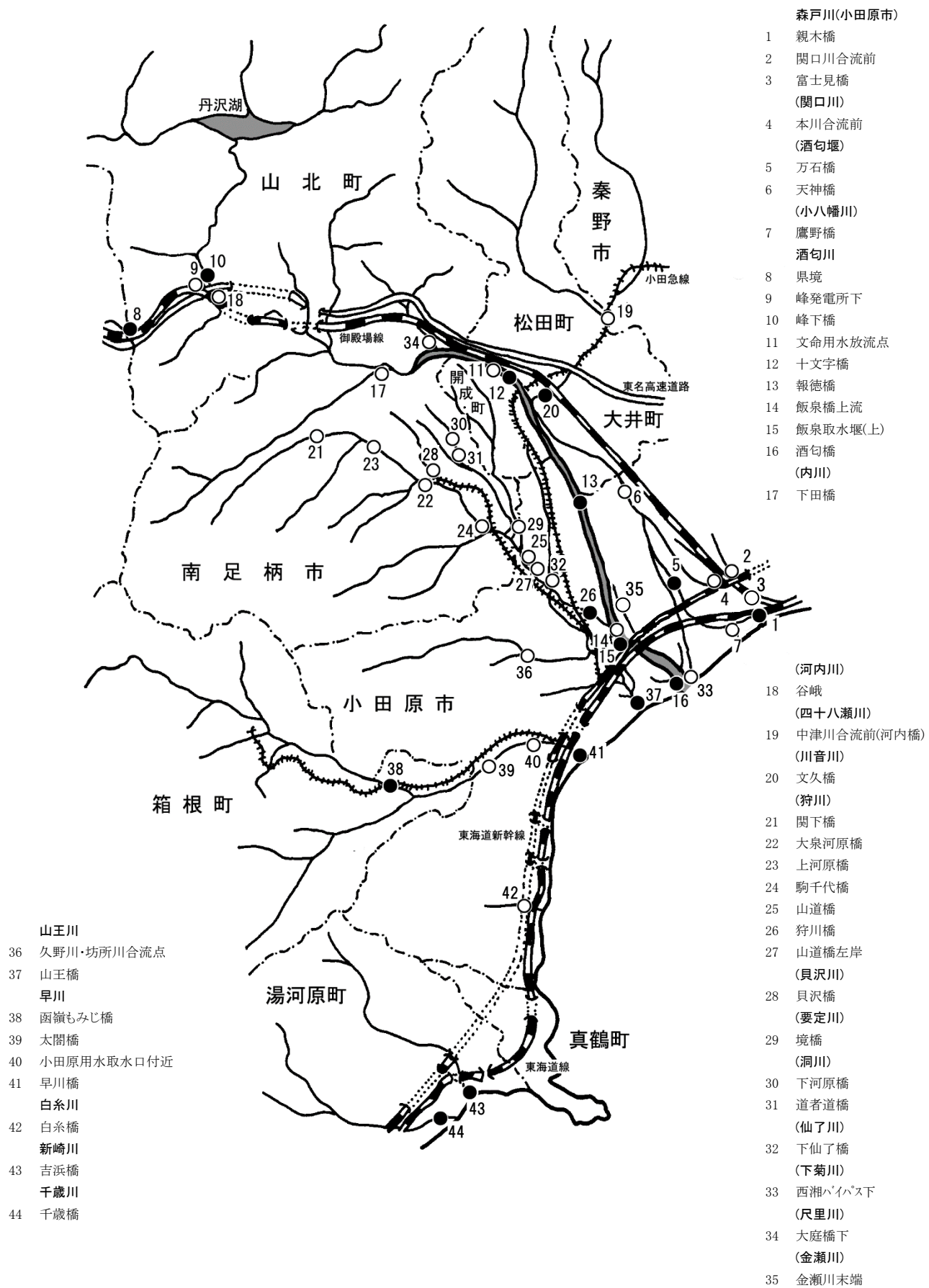


図9 相模湖・津久井湖・芦ノ湖及び流入河川調査地点図

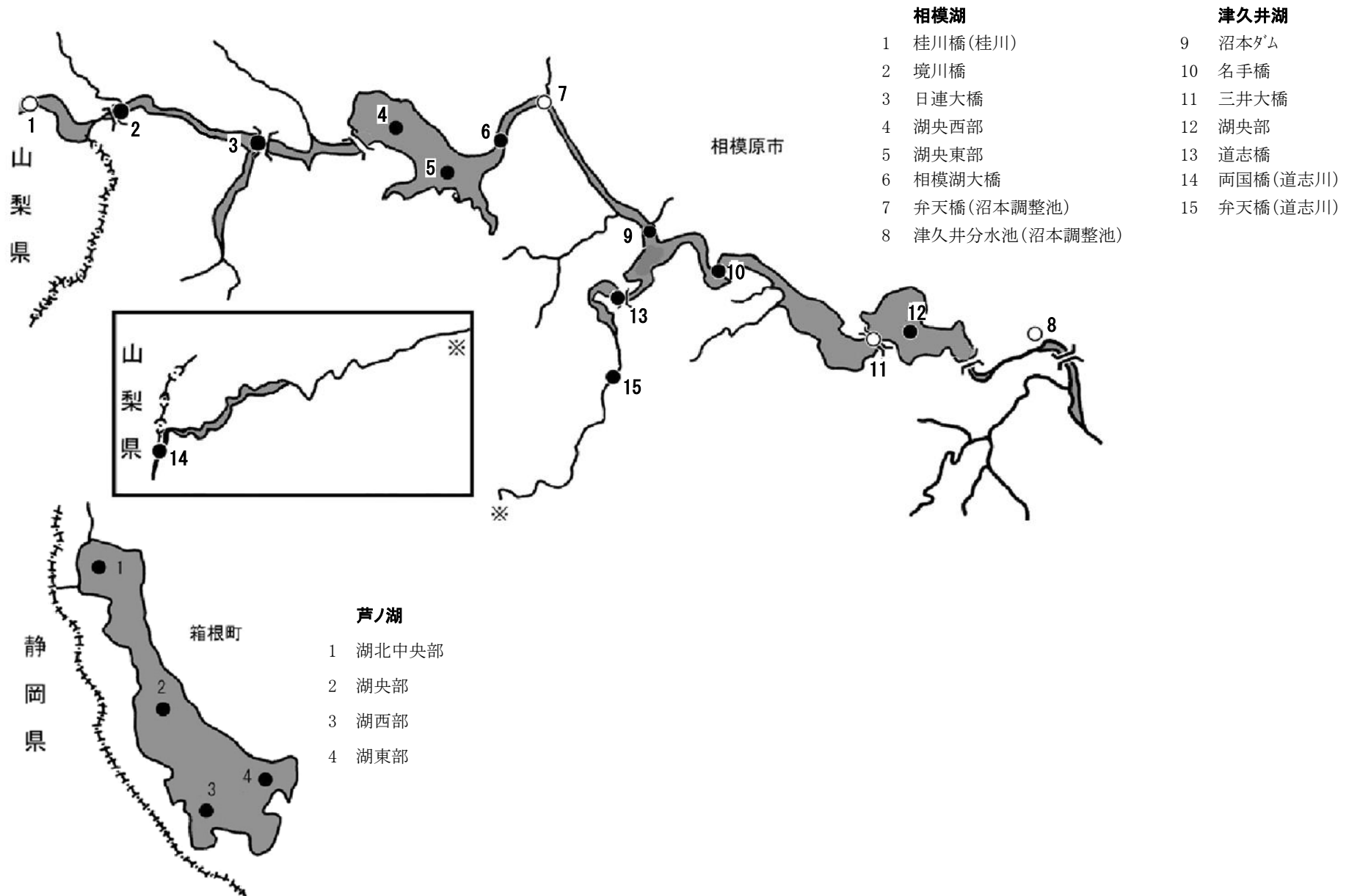


図 1 0 丹沢湖及び流入河川調査地点図

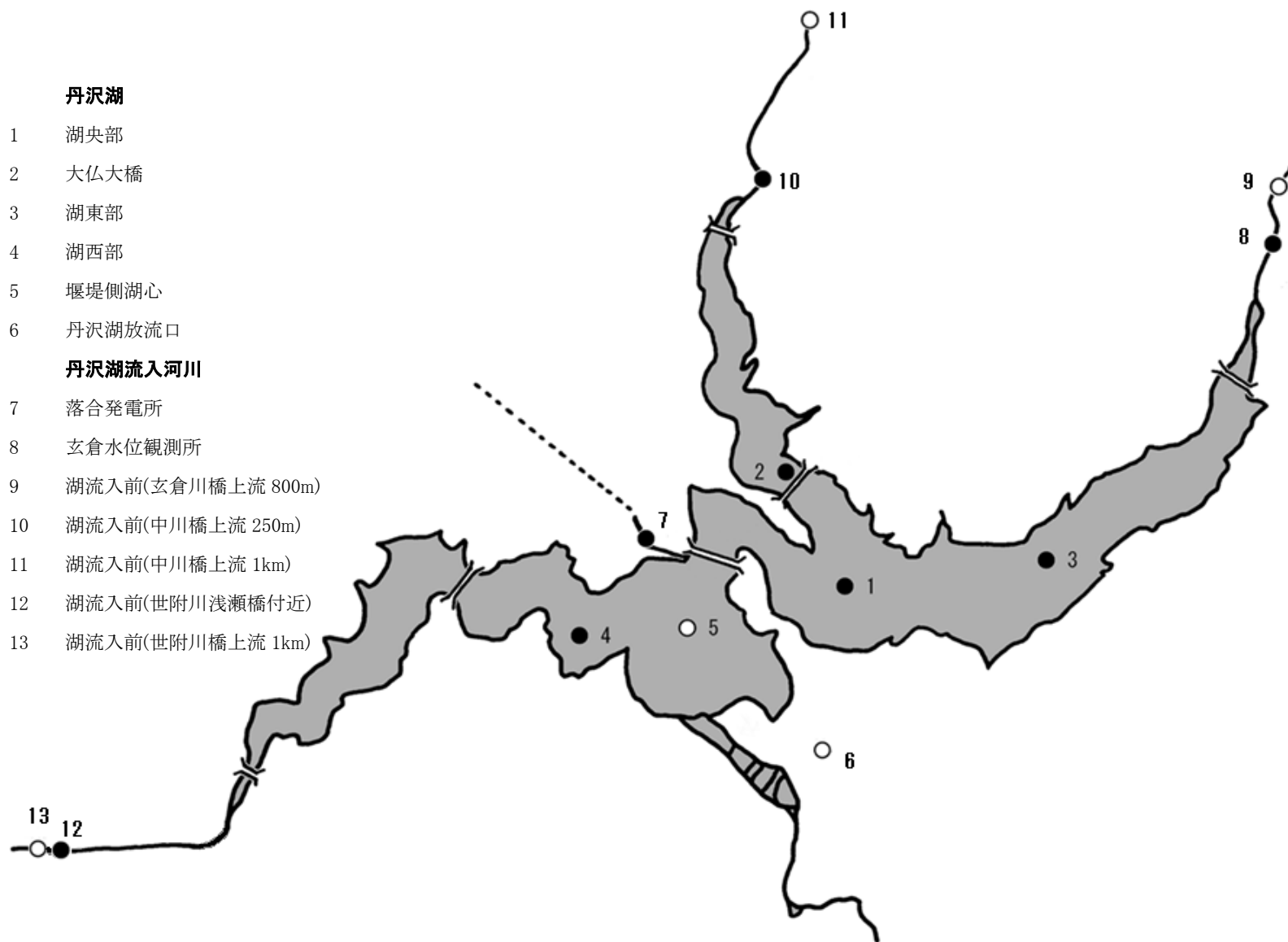


図 1 1 宮ヶ瀬湖及び流入河川調査地点図

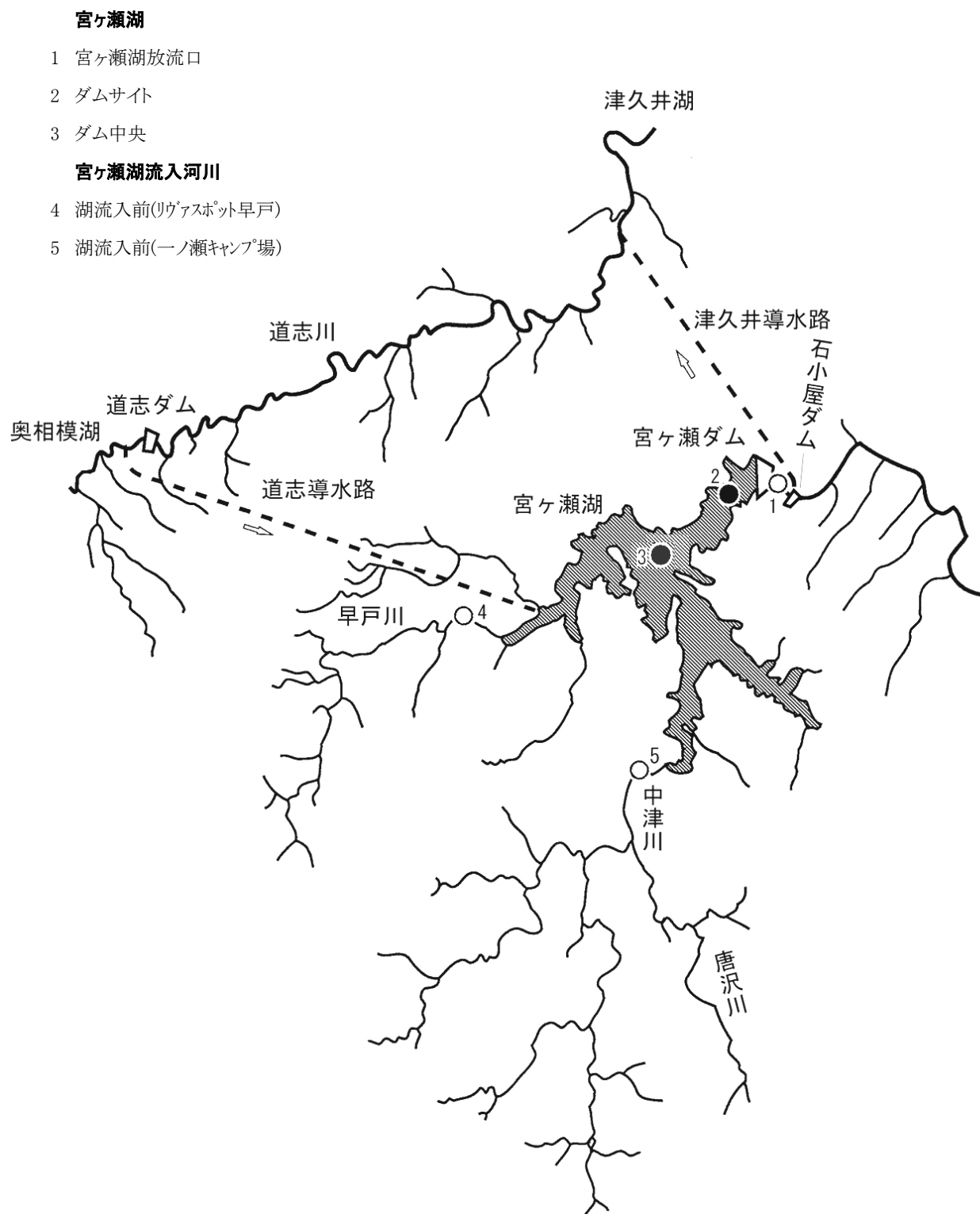


図 1 2 東京湾及び川崎港内調査地点図

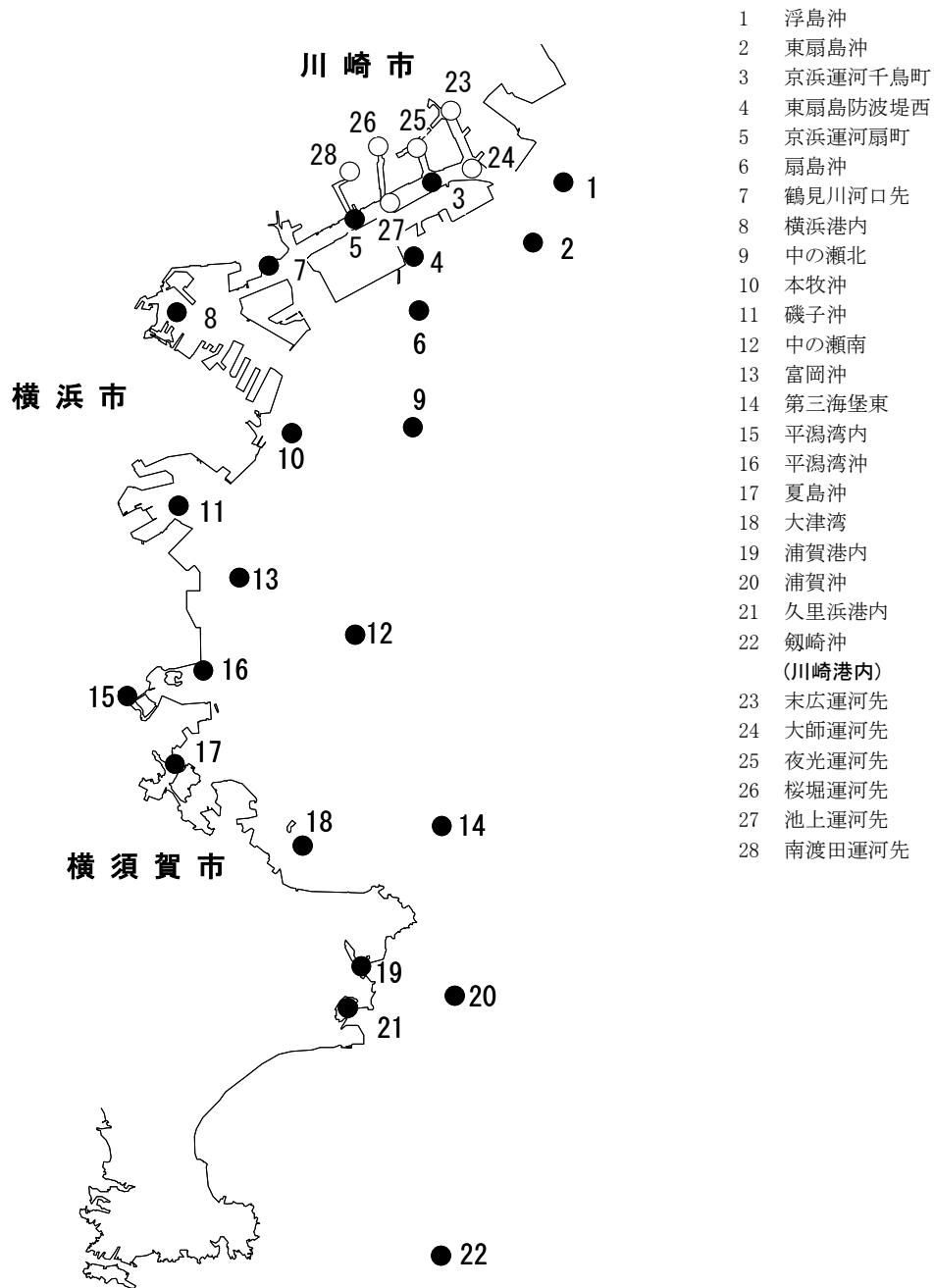
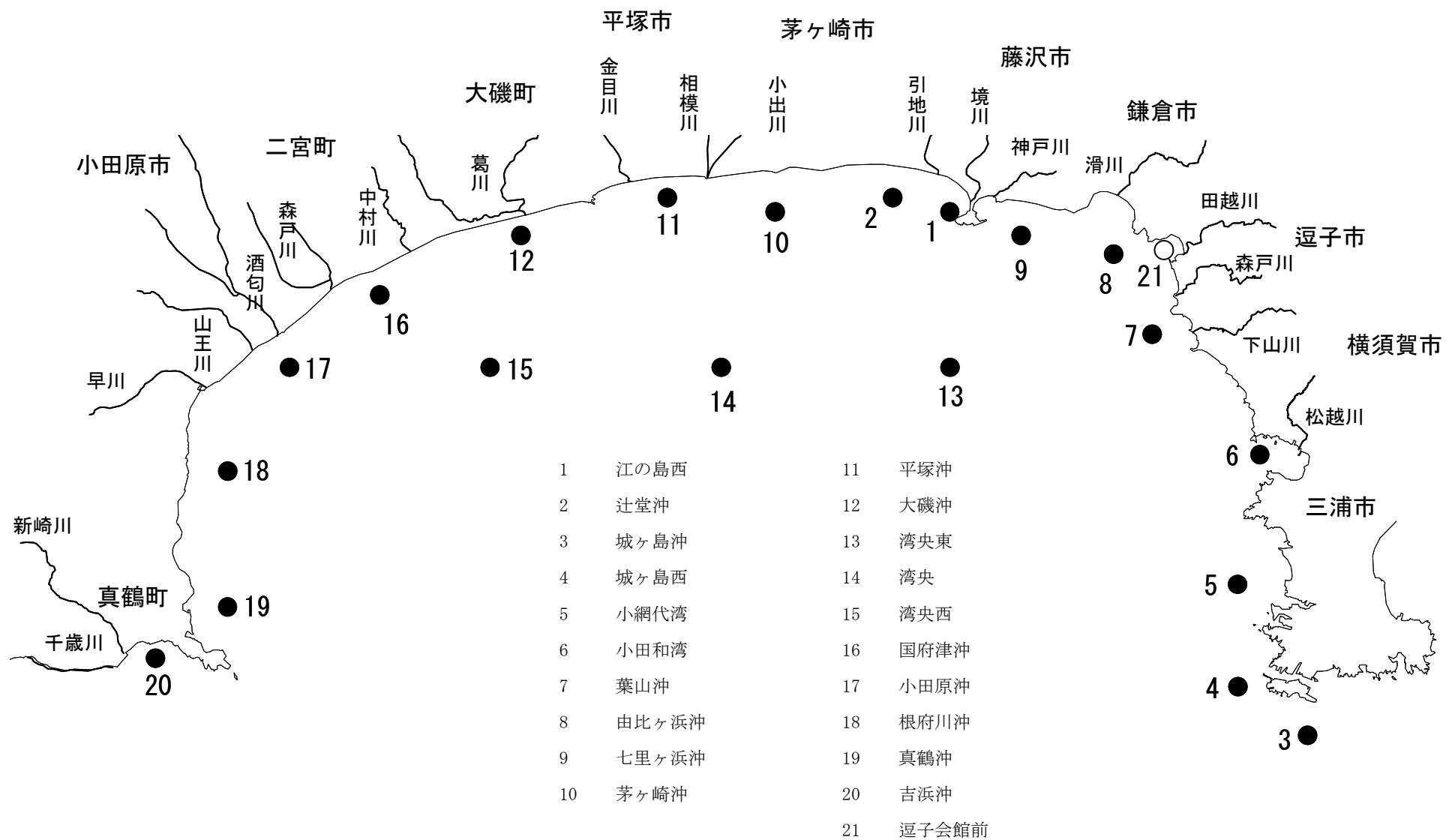


図 1 3 相模湾調査地点図



3 測 定 方 法

1 水質測定計画の測定方法

(1) 健康項目

項 目	測 定 方 法	報告下限値 (mg/L)	(参考) 環境基準値
カドミウム	JIS K 0102 55.2 電気加熱原子吸光法	0.0003	0.003 mg/L 以下
	〃 55.3 ICP 発光分光分析法		
	〃 55.4 ICP 質量分析法		
全 シ ア ン	JIS K 0102 38.1.2 及び 38.2 吸光光度法	0.1	検出されないこと
	〃 38.1.2 及び 38.3 吸光光度法		
	〃 38.1.2 及び 38.5 流れ分析法		
鉛	JIS K 0102 54.1 フレーム原子吸光法	0.005	0.01 mg/L 以下
	〃 54.2 電気加熱原子吸光法		
	〃 54.3 ICP 発光分光分析法		
	〃 54.4 ICP 質量分析法		
六 価 ク ロ ム	JIS K 0102 65.2.1 ジフェニルカルバジド吸光光度法	0.02	0.05 mg/L 以下
	〃 65.2.3 電気加熱原子吸光法		
	〃 65.2.4 ICP 発光分光分析法		
	〃 65.2.5 ICP 質量分析法		
	〃 65.2.6 流れ分析法 (汽水又は海水を測定する場合にあっては、日本工業規格K0170-7 の 7 の a) 又は b) に定める操作を行うものとする。)		
砒 素	JIS K 0102 61.2 水素化物発生原子吸光法	0.005	0.01 mg/L 以下
	〃 61.3 水素化物発生 ICP 発光分光分析法		
	〃 61.4 ICP 質量分析法		
総 水 銀	環境基準告示 付表 1 還元気化原子吸光光度法	0.0005	0.0005 mg/L 以下
アルキル水銀	環境基準告示 付表 2 GC 法(ECD)	0.0005	検出されないこと
P C B	環境基準告示 付表 3 GC 法(ECD)	0.0005	検出されないこと
ジクロロメタン	JIS K 0125 5.1 パージ・トラップ GC-MS 法	0.0002	0.02 mg/L 以下
	〃 5.2.1 ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2 トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
四 塩 化 炭 素	JIS K 0125 5.1 パージ・トラップ GC-MS 法	0.0002	0.002 mg/L 以下
	〃 5.2.1 ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2 トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
1, 2-ジクロロエタン	JIS K 0125 5.1 パージ・トラップ GC-MS 法	0.0002	0.004 mg/L 以下
	〃 5.2.1 ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2 トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
1, 1-ジクロロエチレン	JIS K 0125 5.1 パージ・トラップ GC-MS 法	0.0002	0.1 mg/L 以下
	〃 5.2.1 ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2 トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
シス-1, 2-ジクロロエチレン	JIS K 0125 5.1 パージ・トラップ GC-MS 法	0.0002	0.04 mg/L 以下
	〃 5.2.1 ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2 トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
1, 1, 1-トリクロロエタン	JIS K 0125 5.1 パージ・トラップ GC-MS 法	0.0002	1 mg/L 以下
	〃 5.2.1 ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2 トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		

項 目	測 定 方 法		報告下限値 (mg/L)	(参考) 環境基準値
1,1,2-トリクロロエチレン	JIS K 0125 5.1	ページ・トラップ GC-MS 法	0.0002	0.006 mg/L 以下
	〃 5.2.1	ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2	トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
トリクロロエチレン	JIS K 0125 5.1	ページ・トラップ GC-MS 法	0.0002	0.01 mg/L 以下
	〃 5.2.1	ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2	トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
テトラクロロエチレン	JIS K 0125 5.1	ページ・トラップ GC-MS 法	0.0002	0.01 mg/L 以下
	〃 5.2.1	ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2	トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
1,3-ジクロロベンゼン	JIS K 0125 5.1	ページ・トラップ GC-MS 法	0.0004	0.002 mg/L 以下
	〃 5.2.1	ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2	トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
チ ウ ラ ム	環境基準告示	付表4 高速液体クロマトグラフ法	0.0006	0.006 mg/L 以下
シ マ ジ ン	環境基準告示	付表5の第1 GC-MS 法	0.0003	0.003 mg/L 以下
	〃	付表5の第2 GC 法 (FTD)		
チオベンカルブ	環境基準告示	付表5の第1 GC-MS 法	0.002	0.02 mg/L 以下
	〃	付表5の第2 GC 法 (ECD) (FTD)		
ベ ン ゼ ン	JIS K 0125 5.1	ページ・トラップ GC-MS 法	0.0002	0.01 mg/L 以下
	〃 5.2.1	ヘッドスペース GC-MS 法		
	〃 5.2.2	トラップ型ヘッドスペース GC-MS 法		
セ レ ン	JIS K 0102 67.2	水素化合物発生原子吸光法	0.002	0.01 mg/L 以下
	〃 67.3	水素化合物発生 ICP 発光分光分析法		
	〃 67.4	ICP 質量分析法		
硝 酸 性 窒 素	淡水	JIS K 0102 43.2.3 銅・カドミウム還元-ナフチル エチレンジアミン吸光光度法	0.05	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素 10 mg/L 以下
		〃 43.2.5 イオンクロマトグラフ法		
	〃 43.2.6 流れ分析法			
	海水	JIS K 0102 43.2.3 銅・カドミウム還元-ナフチル エチレンジアミン吸光光度法	0.05	
	〃 43.2.6 流れ分析法			
亜硝酸性窒素	淡水	JIS K 0102 43.1.1 ナフチルエチレンジアミン吸光光度法	0.05	
		〃 43.1.2 イオンクロマトグラフ法		
	〃 43.1.3 流れ分析法			
	海水	JIS K 0102 43.1.1 ナフチルエチレンジアミン吸光光度法	0.05	
	〃 43.1.3 流れ分析法			
ふ つ 素	JIS K 0102 34.1	吸光光度法 JIS K 0102 34.1 c) (注(6)第三文を除く。)に定め る方法(懸濁物質及びイオンクロマトグラフ法で 妨害となる物質が共存しない場合にあつては、こ れを省略することができる。)及び環境基準告示 付表6 イオンクロマトグラフ法 JIS K 0102 34.4	0.08	0.8 mg/L 以下
ほ う 素	JIS K 0102 47.1	メチレンブルー吸光光度法	0.02	1 mg/L 以下
	〃 47.3	ICP 発光分光分析法		
	〃 47.4	ICP 質量分析法		
1,4-ジオキサン	環境基準告示	付表7の第1 活性炭抽出 GC-MS 法	0.005	0.05 mg/L 以下
	〃	付表7の第2 ページ・トラップ GC-MS 法		
	〃	付表7の第3 ヘッドスペース GC-MS 法		

(2) 生活環境項目

項 目	測 定 方 法	報告下限値 (mg/L)
pH	JIS K 0102 12.1 ガラス電極法	—
B O D	JIS K 0102 21	0.1
C O D	JIS K 0102 17 過マンガン酸カリウムによる酸素消費量	0.1
S S	環境基準告示 付表 9	1
D O	JIS K 0102 32.1 よう素滴定法 " 32.3 隔膜電極法 " 32.4 光学式センサ法	0.1
大腸菌群数	環境基準告示 別表 2備考 4 最確数法	—
n-ヘキサン抽出物質	環境基準告示 付表 14	0.5
全 窒 素	淡水 JIS K 0102 45.2 紫外線吸光光度法 JIS K 0102 45.4 銅・カドミウムカラム還元法	0.05
	海水 JIS K 0102 45.4 銅・カドミウムカラム還元法	0.02
全 燐	JIS K 0102 46.3.1 ペルオキシ二硫酸カリウム分解法 " 46.3.1 備考 12 加熱濃縮操作	0.003
全 亜 鉛	JIS K 0102 53.1 フレーム原子吸光法 " 53.2 電気加熱原子吸光法 " 53.3 ICP 発光分光分析法 " 53.4 ICP 質量分析法	0.001
ノニルフェノール	環境基準告示 付表 11 GC-MS 法	0.00006
直鎖アルキルベンゼン ル酸及びその塩	環境基準告示 付表 12 LC/MS/MS 法	0.0006

(3) 特殊項目

項 目	測 定 方 法	報告下限値 (mg/L)
フェノール類	JIS K 0102 28.1.1 及び 28.1.2 吸光光度法	0.005
銅	JIS K 0102 52.2 フレーム原子吸光法 " 52.3 電気加熱原子吸光法 " 52.4 ICP 発光分光分析法 " 52.5 ICP 質量分析法	0.01
溶解性鉄	JIS K 0102 57.2 フレーム原子吸光法 " 57.3 電気加熱原子吸光法 " 57.4 ICP 発光分光分析法	0.02
溶解性マンガン	JIS K 0102 56.2 フレーム原子吸光法 " 56.3 電気加熱原子吸光法 " 56.4 ICP 発光分光分析法 " 56.5 ICP 質量分析法	0.01
クロム	JIS K 0102 65.1.1 ジフェニルカルバジド吸光光度法 " 65.1.3 電気加熱原子吸光法 " 65.1.4 ICP 発光分光分析法 " 65.1.5 ICP 質量分析法	0.02
E P N	環境庁通知 付表 1 の第 1 GC-MS 法 " 付表 1 の第 2 GC 法 (ECD) (FTD) (FPD)	0.0006
ニッケル	JIS K 0102 59.3 ICP 発光分光分析法 環境庁通知 付表 4 ICP 質量分析法 " 付表 5 電気加熱原子吸光法	0.008

(4) その他項目

項目	測定方法	報告下限値 (mg/L)
アンモニア性窒素	JIS K 0102 42.1 及び 42.2 吸光光度法 " 42.1 及び 42.6 流れ分析法	0.04
燐酸態燐	JIS K 0102 46.1.1 吸光光度法 " 46.1.1 備考6 吸光光度法	河川・湖沼 0.005 海域 0.001
電気伝導率	JIS K 0102 13	1 (mS/m)
塩化物イオン	JIS K 0102 35.1 硝酸銀滴定法 " 35.3 イオンクロマトグラフ法	2
塩分	海洋観測指針 5.3 サリノメータ法	—
陰性界面活性剤	JIS K 0102 30.1.1 メチレンブルー吸光光度法 " 30.1.4 流れ分析法	0.03
クロロフィル a	上水試験方法 IV-2-25	—
トリハロメタン生成能	環境庁告示第 30 号別表に掲げる方法に準ずる方法	—
(クロロホルム生成能)		0.0001
(ブロモジクロロメタン生成能)		0.0001
(ジブロモクロロメタン生成能)		0.0001
(ブromoホルム生成能)		0.0001

(注 1) 表中の用語は、次による。

- JIS：日本工業規格
- 環境基準告示：昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号
- 環境庁告示第 30 号：平成 7 年 6 月 16 日環境庁告示第 30 号
- 環境庁通知：平成 5 年 4 月 28 日環水規第 121 号（改定 平成 11 年 3 月 12 日付け環水企第 89 号、環水管第 69 号及び環水規第 79 号）

(注 2) 有効数字

- ・有効数字は 2 桁（ただし、塩分は 4 桁）とし、3 桁目以下又は報告下限値を下回る桁については切り捨てる。ただし、pH については、小数第 2 位を四捨五入し小数点以下 1 桁までとし、DO については、小数第 2 位以下を切り捨て小数点以下 1 桁までとする。

(注 3) 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の報告値

- ・硝酸性窒素と亜硝酸性窒素については、両者の測定値の合計を求めた後に、(注 2) の桁数処理を行う。ただし、硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の測定値のいずれか一方が報告下限値未満の場合は、その報告下限値未満に代えて報告下限値の数値を測定値として扱う。
- ・硝酸性窒素と亜硝酸性窒素が両方とも報告下限値未満の場合には、報告下限値未満とする。

(注 4) 環境基準値が複数物質の濃度の和とされている項目の報告値

- ・環境基準値が複数物質の濃度の和とされている環境基準項目（硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素を除く。）については、当該物質それぞれの定量下限値を次のとおり設定する。

項目	定量下限値(mg/L)
ノニル フェノール	検量線作成時の最低濃度（原則として 0.01 μ g/mL。ただし、検出が困難な異性体については 0.01~0.06 μ g/mL の範囲で設定する。）に FID から求めた異性体組成比と濃縮倍率の逆数を乗じ、有効数字 2 桁で切り上げた値
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸 及びその塩	0.00002

- ・報告値については、まず、当該物質それぞれの測定値の合計を求めた後に、(注 2) の桁数処理を行う。ただし、当該物質の測定値のいずれかが前項で定める定量下限値未満の場合は、その定量下限値未満に代えて定量下限値の数値を測定値として扱う。

2 水質測定計画外の測定方法

項目	気	水	外	濁	色	透	透	臭	シ	カ		ク	砒	総	ア	有	P	水	生
	温	温	観	度	度	視	明	気	ン	ド	鉛	ロ	素	水	ル	機	濃	素	物
調査担当機関	度	相	色	度	度	度	度	度	ム	ア	ミ	ム	六	価	銀	水	り	度	化学
																		(BOD)	
県 企 業 庁 企 業 局	D	D		H	H			H	H	H	H	H	H	H				H	D
横 浜 市 環 境 創 造 局 環 境 保 全 部	B	B	H			B	G	H	B	B	B	B	B	C	C	C	C	B	B
横 浜 市 水 道 局 浄 水 部	D	D		D	D			D	D	D	D	D	D	D				D	D
川 崎 市 環 境 局 環 境 対 策 部	B	B	H			B	G	BH	B	B	B	B	B	C			C	B	B
川 崎 市 上 下 水 道 局 水 道 水 質 課	D	D		D														D	D
相 模 原 市 環 境 経 済 局 環 境 共 生 部	B	B	B			B		B	B	B	B	B	B	C				B	B
横 須 賀 市 環 境 政 策 部	B	B	H			B		B										B	B
横 須 賀 市 上 下 水 道 局 水 再 生 課		H				E												C	C
平 塚 市 環 境 部	H	B	H			B		B	B	B	B	B	B	C	C		C	B	B
鎌 倉 市 環 境 部	B	B				B												B	B
藤 沢 市 環 境 部		B				B			B	B	B	B	B	C	C			B	B
小 田 原 市 環 境 部	B	B	B					B	B	B	B		B					B	B
茅 ヶ 崎 市 環 境 部		B				B												B	B
逗 子 市 環 境 都 市 部	H	H	H			B		B										B	B
秦 野 市 環 境 産 業 部		B				B			B	B	B	B	B	C	C		C	B	B
厚 木 市 環 境 農 政 部	B	B				B		B	B	B	B	B	B	C			C	B	B
大 和 市 環 境 農 政 部	H	H	H			B		B	B	B	B	B	B	C			C	B	B
伊 勢 原 市 経 済 環 境 部	B	B	H			B		B	B	B	B	B	B	C				B	B
海 老 名 市 経 済 環 境 部	B	B				B			B	B	B	B	B	C				B	B
座 間 市 環 境 経 済 部									B	B	B	B	B	C	C		C	B	B
南 足 柄 市 環 境 経 済 部	B	B	B			B			B	B		B	B	B			B	B	B
綾 瀬 市 市 民 環 境 部	H	H	H			B			B	B								B	B
寒 川 町 環 境 経 済 部	B	B	BH			B		B	B	B	B	B	B	C			C	B	B
二 宮 町 都 市 部		B							B	B		B						B	B
中 井 町 環 境 上 下 水 道 課	B	B	B						B	B	B	B	B	C	C		C	B	B
愛 川 町 環 境 経 済 部																			
神 奈 川 県 内 広 域 水 道 企 業 団	D	D		D	D			D	D	D	D	D	D	D				D	D
酒 匂 川 水 系 保 全 協 議 会	B	B	B					B	B	B	B		B					B	B

凡 例	A-JIS K 0125、B-JIS K 0102、C-環境庁告示、D-上水試験方法、E-下水試験方法、F-衛生試験法、G-海洋観測指針、H-その他
-----	--

項目	化学的	浮遊	溶存	大腸	大腸	n-ヘキサ	銅	亜鉛	全	溶	溶	総	ふ	フ	ニ	総	総	溶	全	ア
	的	物	酸	腸	腸	ン		鉛	重	解	解	ク	っ	エ	ッ	マ	マ	性	窒	ン
要素	量	質	素	菌	菌	キ	抽出		鉄	性	性	マ	口	ノ	ケ	ン	ン	ケ	素	窒
要求	(((群	群	抽出	物質													
量	C	S	S	数	数	物質														
(O	D	D																	
))))																	
調査担当機関																				
県 企 業 庁 企 業 局			D	H	D		H	H				H	H	H	H	H	H			D
横 浜 市 環 境 創 造 局 環 境 保 全 部	B	C	B	C		C	B	B	B	B	B	B	B	B	H				B	B
横 浜 市 水 道 局 浄 水 部				D	D		D	D					D	D	D	D	D		D	D
川 崎 市 環 境 局 環 境 対 策 部	B	C	B	C	C	C							B		B				B	
川 崎 市 上 下 水 道 局 水 道 水 質 課			D													D				D
相 模 原 市 環 境 経 済 局 環 境 共 生 部	B	C	B	C	H	C	B	B	B	B		B	B	H					B	B
横 須 賀 市 環 境 政 策 部	B	C	B	C															B	
横 須 賀 市 上 下 水 道 局 水 再 生 課	C	C	E	C		C													C	C
平 塚 市 環 境 部	B	C	B			C	B	B	B	B	B	B	B	B	C				B	B
鎌 倉 市 環 境 部	B	C	B	C		C													B	B
藤 沢 市 環 境 部	B	C	B			C	B	B	B	B	B	C	B	B		B			B	B
小 田 原 市 環 境 部	B	C	B	C		C	B	B	B	B	B	B	B	B					B	B
茅 ヶ 崎 市 環 境 部	B	B	B																	
逗 子 市 環 境 都 市 部	B	C	B	C																
秦 野 市 環 境 産 業 部	B	C	B	C		C	B	B	B	B	B	B	B	B					B	B
厚 木 市 環 境 農 政 部	B	C	B	C		C	B	B	B	B	C	B	B						B	B
大 和 市 環 境 農 政 部	B	C	B	C		C	B	B	B	B		B	B	C					B	B
伊 勢 原 市 経 済 環 境 部	B	C	B	C		C		B				B							B	B
海 老 名 市 経 済 環 境 部	B	C	B	B		C													B	
座 間 市 環 境 経 済 部	B	C	B	C		C	B	B	B	B	B	B	B	H						
南 足 柄 市 環 境 経 済 部	B	B	B	C			B	B												
綾 瀬 市 市 民 環 境 部	B	C	B	C		C	B	B	B	B	B	B		B					B	
寒 川 町 環 境 経 済 部	B	C	B	C		C	B	B	B	B	B	B	B	B					B	B
二 宮 町 都 市 部		C	B	C																B
中 井 町 環 境 上 下 水 道 課		C	B	C																
愛 川 町 環 境 経 済 部																				
神 奈 川 県 内 広 域 水 道 企 業 団	D		D	D	D		D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D
酒 匂 川 水 系 保 全 協 議 会	B	C	B	C		C	B	B	B	B	B	B	B	B					B	B

凡 例	A-JIS K 0125、B-JIS K 0102、C-環境庁告示、D-上水試験方法、E-下水試験方法、F-衛生試験法、G-海洋観測指針、H-その他
-----	--

項目	亜硝酸性窒素	硝酸性窒素	1,4-ジオキサン	全リン	活性リン	有機リン	無機リン	塩化物イオン	硫酸イオン	陰イオン界面活性剤	蒸発性有機物	酸素飽和百分率	電気伝導率	総硬度	総アルカリ度	一般細菌数	クロロフィルa	セレン	ほう素	四塩化炭素
	調査担当機関																			
県 企 業 庁 企 業 局	H	H※	H				H		H	H			D	H	D	D		H	H	H
横 浜 市 環 境 創 造 局 環 境 保 全 部	B	B	C	B	B		B	G	B				B				D			
横 浜 市 水 道 局 浄 水 部	D		D	D	D		D		D	D			D		D			D	D	D
川 崎 市 環 境 局 環 境 対 策 部	B	B	C	B			B	G	B								D	B	B	A
川 崎 市 上 下 水 道 局 水 道 水 質 課	D	D					D					D	D	D	D					
相 模 原 市 環 境 経 済 局 環 境 共 生 部	B	B	C	B	B		B		B				B					B	B	A
横 須 賀 市 環 境 政 策 部				B			B													
横 須 賀 市 上 下 水 道 局 水 再 生 課	C	C		C	E															
平 塚 市 環 境 部	B	B	C	B	B		B		B									B	B	A
鎌 倉 市 環 境 部	B	B		B	B		B		B				B							
藤 沢 市 環 境 部	B	B	C	B	B				B									B	B	A
小 田 原 市 環 境 部	B	B		B	H		B		B				B					B	B	A
茅 ヶ 崎 市 環 境 部																				
逗 子 市 環 境 都 市 部							B													
秦 野 市 環 境 産 業 部	B	B	C	B	B		B		B									B	B	A
厚 木 市 環 境 農 政 部	B	B	C	B	B				B									B	B	A
大 和 市 環 境 農 政 部	B	B	C	B	B		B		B				B							B
伊 勢 原 市 経 済 環 境 部	B	B		B															B	
海 老 名 市 経 済 環 境 部	B	B							B											C
座 間 市 環 境 経 済 部	B	B	C	B	B				B									B	B	A
南 足 柄 市 環 境 経 済 部	B	B			B				B				B							
綾 瀬 市 市 民 環 境 部				B																
寒 川 町 環 境 経 済 部	B	B		B			B		B											
二 宮 町 都 市 部				B					B											
中 井 町 環 境 上 下 水 道 課																				
愛 川 町 環 境 経 済 部																				
神 奈 川 県 内 広 域 水 道 企 業 団	D	D	D	D	D	D	D		D	D	D	D	D	D	D	D	H	D	D	D
酒 匂 川 水 系 保 全 協 議 会	B	B		B	H		B		B				B					B	B	

凡 例	A-JIS K 0125、B-JIS K 0102、C-環境庁告示、D-上水試験方法、E-下水試験方法、F-衛生試験法、G-海洋観測指針、H-その他 ※「硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素」を測定
-----	---

項目	トランス	1.1.1	1.1.2	1.2.1	1.2.2	1.1.1	1.1.2	1.1.1	1.1.2	チ	シ	チ	1.3	有機物	非イオン	EPN	直鎖アル	ノニル
	ス	ジ	テ	ト	ベ	1.2	1.1	1.1	1.1	ウ	マ	オ	ジ	(全)	界面		キル	フェ
調査担当機関	ス	ロ	ロ	ロ	ロ	ジ	ジ	ジ	ジ	ラ	ジ	ベ	ク	(全)	活性		ベン	ノール
	エ	メ	エ	エ	ゼ	ク	ク	ク	ク	エ	エ	ン	ロ	(TOC)	剤		スル	
	チ	タ	チ	チ	ン	ロ	ロ	ロ	ロ	チ	ム	カ	プ	の		ホ	酸	及
	レ	ン	レ	レ		エ	エ	エ	エ	レ		ル	ロ	量		ン	及	び
	及					タ	タ	タ	タ	ン		ベ	ペ			ス	及	び
	び					レ	レ	レ	レ			ン	ン			ル	塩	
県 企 業 庁 企 業 局	H		H	H	H	H	H		H	H	H	H	H	H	H			
横 浜 市 環 境 創 造 局 環 境 保 全 部																		
横 浜 市 水 道 局 浄 水 部	D	D	D	D	D	D	D		D	D	D	D		D	D	D		
川 崎 市 環 境 局 環 境 対 策 部	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	C	C	A	B	F	C		
川 崎 市 上 下 水 道 局 水 道 水 質 課														D				
相 模 原 市 環 境 経 済 局 環 境 共 生 部	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	C	C	A	B			C	C
横 須 賀 市 環 境 政 策 部																		
横 須 賀 市 上 下 水 道 局 水 再 生 課																		
平 塚 市 環 境 部	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	C	C	A					
鎌 倉 市 環 境 部																		
藤 沢 市 環 境 部	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	H	H	A					
小 田 原 市 環 境 部	A	A	A	A	A	A	A	A	A				A					
茅 ヶ 崎 市 環 境 部																		
逗 子 市 環 境 都 市 部																		
秦 野 市 環 境 産 業 部	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	C	C	A					
厚 木 市 環 境 農 政 部	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	C	C	A					
大 和 市 環 境 農 政 部			B	B			B											
伊 勢 原 市 経 済 環 境 部																		
海 老 名 市 経 済 環 境 部			C	C	C		C											
座 間 市 環 境 経 済 部	A	A	A	A	A	A	A	A	A	C	C	C	A				C	C
南 足 柄 市 環 境 経 済 部																		
綾 瀬 市 市 民 環 境 部			A	A														
寒 川 町 環 境 経 済 部																		
二 宮 町 都 市 部			A	A														
中 井 町 環 境 上 下 水 道 課			A	A			A				C							
愛 川 町 環 境 経 済 部																		
神 奈 川 県 内 広 域 水 道 企 業 団	D	D	D	D	D	D	D	D	D		D	D		D	D	D		
酒 匂 川 水 系 保 全 協 議 会																		

凡 例	A-JIS K 0125、B-JIS K 0102、C-環境庁告示、D-上水試験方法、E-下水試験方法、F-衛生試験法、G-海洋観測指針、H-その他
-----	--

4 調 査 結 果

- ※ データファイルは、すべて Microsoft Excel で作成しています。
データの一部が表示されていない箇所がありますが、列幅を適宜広げていただくとすべて表示されます。
- 1 水質測定計画に基づく公共用水域水質調査結果
先頭に○数字 (①～⑯) が付いているものが該当します。水系名ごとにファイルが分かれていますので、目的の水系を選択し、ファイルを開いてください。各ファイルともタブに調査地点名を記載しています。
 - 2 その他測定計画外の公共用水域水質調査結果
「測定計画外○○」とあるものが該当します。河川、湖沼、海域にファイルが分かれていますので、ファイルを開いてください。各ファイルともタブに調査機関名を記載しています。

調 査 結 果

水 域 名	
①	多 摩 川
②	鶴 見 川
③	入 江 川
	帷 子 川
	大 岡 川
	宮 川
	侍 従 川
④	鷹 取 川
	平 作 川
	松 越 川
	下 山 川
	森 戸 川(葉山町)
	田 越 川
	滑 川
	神 戸 川
⑤	境 川
	引 地 川
⑥	相 模 川
⑦	金 目 川
	葛 川
	中 村 川
	森 戸 川(小田原市)
⑧	酒 匂 川
⑨	山 王 川
	早 川
	新 崎 川
	千 歳 川
⑩	相 模 湖
⑪	津 久 井 湖
⑫	芦 ノ 湖
⑬	丹 沢 湖
	丹 沢 湖 流 入 河 川
⑭	宮 ケ 瀬 湖
⑮	東 京 湾
⑯	相 模 湾
測定計画外河川	
測定計画外湖沼	
測定計画外海域	

データファイルは、すべてMicrosoft Excel 形式ですのでダウンロードしてご利用下さい。

調査機関一覧表 (平成31年2月現在)

機関名	担当課	所在地	電話番号
国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所	河川環境課	横浜市鶴見区鶴見中央2-18-1	(045) 503-4011
国土交通省関東地方整備局 相模川水系広域ダム管理事務所	広域水管理課	相模原市緑区青山字南山2145-50	(046) 281-6911
県環境農政局	環境科学センター	平塚市四之宮1-3-39	(0463) 24-3311
企業庁企業局水道部	浄水課	横浜市中区日本大通1	(045) 210-7282
横浜市環境創造局環境保全部	環境管理課	横浜市中区真砂町2-22	(045) 671-3507
	水・土壌環境課	横浜市中区真砂町2-22	(045) 671-3508
横浜市水道局浄水部	水質課	横浜市保土ヶ谷区川島町522	(045) 371-5656
川崎市環境局環境対策部	水質環境課	川崎市川崎区宮本町1	(044) 200-2520
川崎市上下水道局水管理センター	水道水質課	川崎市多摩区三田5-1-1	(044) 911-3005
相模原市環境経済局環境共生部	環境保全課	相模原市中央区中央2-11-15	(042) 769-8241
横須賀市環境政策部	環境管理課	横須賀市小川町11	(046) 822-8329
横須賀市上下水道局技術部	水再生課	横須賀市三春町2-1	(046) 823-5821
平塚市環境部	環境保全課	平塚市浅間町9-1	(0463) 23-1111
鎌倉市環境部	環境保全課	鎌倉市御成町18-10	(0467) 61-3443
藤沢市環境部	環境保全課	藤沢市朝日町1-1	(0466) 25-1111
小田原市環境部	環境保護課	小田原市荻窪300	(0465) 33-1482
茅ヶ崎市環境部	環境保全課	茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1	(0467) 82-1111
逗子市環境都市部	下水道課	逗子市逗子5-2-16	(046) 873-1111
秦野市環境産業部	環境保全課	秦野市桜町1-3-2	(0463) 82-9618
厚木市環境農政部	生活環境課	厚木市中町3-17-17	(046) 225-2752
大和市環境農政部	生活環境保全課	大和市下鶴間1-1-1	(046) 260-5106
伊勢原市経済環境部	環境対策課	伊勢原市田中348	(0463) 94-4711
海老名市経済環境部	環境課	海老名市勝瀬175-1	(046) 235-4912
座間市環境経済部	環境政策課	座間市緑ヶ丘1-1-1	(046) 252-7675
南足柄市環境経済部	環境課	南足柄市関本440	(0465) 73-8006
綾瀬市市民環境部	環境保全課	綾瀬市早川550	(0467) 70-5619
寒川町環境経済部	環境課	高座郡寒川町宮山165	(0467) 74-1111
二宮町都市部	生活環境課	中郡二宮町二宮961	(0463) 71-3311
中井町	環境上下水道課	足柄上郡中井町比奈窪56	(0465) 81-3903
愛川町環境経済部	環境課	愛甲郡愛川町角田251-1	(046) 285-2111
神奈川県内広域水道企業団	広域水質管理センター	海老名市社家4587	(046) 239-2817
酒匂川水系保全協議会	(事務局) 小田原市環境保護課	小田原市荻窪300	(0465) 33-1481